VOL.84
2025.March
TAKE FREE

MEG

Mixture
Entertainment
Guide

Cover Artist
Special Interview

森崎ウィン

多彩なジャンルで活躍が著しいマルチなアーティストが
反響を呼んだミュージカル・コメディに挑む!!

2025～2026
東海エリアTV3局 クラシックシリーズまもなく開幕!!
今シーズンのラインナップと注目ポイント!

Special Interview
庄司紗矢香／セリーヌ・ギッテンス×ヤシエル・ホデリン・ベロ（英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団）
田所光之マルセル／ニュウニュウ／藤木大地／日高世菜（Kバレエ）／小曽根真
愛知4大オーケストラ・フェスティヴァル 2025
ミュージカル「ボニー＆クライド」／が～まるちょば／大原櫻子
〈掲載順〉

森崎ウィン

舞台、音楽、映像、テレビ…、多彩な分野で活躍する森崎ウィンが
2021年に日本でも初演されたミュージカル「ウェイトレス」に初参加。
ヒロインと恋に落ちる産婦人科の医師ポマター役を演じる。
高畑充希ふんするジェナはダイナーの花形ウェイトレスだが家庭では夫のモラルハラスメントに悩まされている。
やがてジェナは、自分が望んでいなかった妊娠に気づき…。
女性を取り巻く問題を、時に笑い飛ばし、時に切実に問いかけ、大反響を呼んだ舞台について、一人の人間として森崎が語る。

── 初演をご覧になったそうですが、感想はいかがでしたか。

非常にポップで楽曲もキャッチー。舞台の彩りが鮮やかで美しく、まさにミュージカルでやるべき作品だと思いました。そんなハッピーな感覚でいたら、どんどん展開が重くなっていって…。結構ドーンときたんですけど、ちゃんと音楽ですくい上げてくれるんですよね。あらためて音楽の力を実感し、それに救われる自分もいたので、最後は「イェイ!」という気持ちになれました。充希ちゃんとは10年ほど前に映画でご一緒しているんですが、ミュージカルデビューをしているのを知っていても実際に見たことがなくて。ジェナというキャラクターと充希ちゃんが本当にマッチしていて、歌声も素晴らし過ぎると思ったのをすごく覚えています。それで高揚してしまって…。一人で行ったので共有する人もいなくて、とりあえず外の空気を吸うため幕間に劇場を一回出て頭を冷やしました(笑)。

── ポマター医師はどんな人物ですか。

彼の妻はできた人で、彼は家では立場がないというか、否定されているわけじゃないけど勝手に被害妄想が大きくなっているというか。妻も同業だからこそ生まれてくる感情…、うまく言葉にできないんですけど、その気持ちはすごくわかるなと。彼は今回の不倫で何回目なのか考えると、いろんな役作りができると思ったりもします。何百回も出産に立ち会い、たくさんの女性を見てきただろうに、憧れていたウェイトレスの衣装などいろんな要因が合わさって、きっと一目惚れでジェナに心が動いてしまった。彼は「必要とされている」ことに敏感で、根底に「守ってあげたい」という意識がある。女性のほうが下とか男性が優位という意味ではなく、自分が必要とされる面があるとうれしいんですよ。パートナーとの関係性が薄くなっていって、自分がいてもいなくても相手は生きていくんだろうと感じた時、とてつもなく寂しくなると思うんです。彼がジェナに走ってしまった理由の一つでしょうね。

── 女性を巡る社会課題を描いた作品でもありますね。

「ウェイトレス」の主要な3人の女性は本当に輝いています。彼女たちは問題に立ち向かうというより、どう生きていくかを体現しているので、そこに社会的なメッセージが詰まっていて感銘を受けました。夫アールのジェナへの発言などは本当に酷い。そういうことで悩んでいる人には勇気をもらえる作品だと思います。ただ、僕は女性の立場を経験したことがないので、薄っぺらいことは言えないという本音もあります。この劇中でジェナはある生き方を選びますが、その先にはたぶん壮絶なドラマが待ち受けている。でも、そこに彼女の強さを見る。自分の人生の大切さを伝えることは男女関係なくて、辛くても自分で選択する意志が生き抜く強さにつながるんじゃないかと。時代も変わっていく中、選択する強さが本当の幸せをつかむには必要なのかもしれない。この作品から得た教訓です。

── 再演から参加されますが、LiLiCoさんはじめ親しい方がいると心強い?

それはたぶん最初のうちだけなんですよ。役や作品と向き合ううち、どこかで苦しい瞬間が絶対くる。でも、それを越えた先が気持ちいいんです。だから早く苦しみたいし、早く解き放たれて面白い境地にいきたい。映像、舞台、音楽のレコーディングどれも、しんどくなかった経験は一度もありません。何かを作るにはエネルギーがいるし、人様の人生を演じるのも結構つらいことだと思うけど、それが楽しみでもあり恐怖でもある。からいけどもう一口食べちゃう、みたいな感じですね(笑)。

マルチな才能を発揮するアーティストが
反響を呼んだミュージカル・コメディに挑戦

Win Morisaki

MEG Cover Artist Special Interview

── 映画音楽を集めたアルバム「Win's Film Songs」をリリースされたばかりですが、オリジナル楽曲と背景のある楽曲で歌い方に変化はありますか。

その答えを探してる途中で、わかりません(苦笑)。例えば「ウエイトレス」で言えば前後にセリフがある。歌はセリフの延長線というのがベースとして、もちろん音楽にはピッチもあるので歌として成立させなきゃいけないけど、セリフでもある。そのリンクをもう少し密にしなければという意識はあります。ただ、音楽としてのみ歌う時でも、その音楽の物語を伝えるために演技、お芝居は乗っかっているはずなんですよ。最近出た歌番組での話ですが、中森明菜さんの映像を見て「あんなに涙ためながら歌います?」と思って。あれは完全に芝居じゃないですか。前後にセリフがなくても一つの世界観を見せられて、すごいと感じました。僕がオリジナル曲、例えば誰かとの別れの曲を歌うとします。でもハッピーな場でそのバラードを歌ってくださいと言われることもある。となると、一つ芝居が乗っかります。俳優でもある僕は、あまり違いがないのかもしれませんね。

── 映像の監督まで経験していらっしゃいますが、今後、挑戦してみたい分野はありますか。

人生一回じゃ足りないと思うほどやりたいことが多過ぎて(笑)。でもそういう時って危ないと身近な人に言われたことがあります。いっぱいやり過ぎて、どれも身につかず中途半端に終わっていくという…。何かの記事で読んだんですけど「やらないことを決める」というのは良くないですか。やりたいことって死ぬほど出てくるんですけど、「これをやらない」と決めることが今後は必要かなと。時間は有限だと理解して行動することが、もっと大人になる、ワンステップ上がるために大事なのかもしれないと思っています。

◎Interview&Text／小島祐未子
◎Photo／安田慎一

5/5 MONDAY・HOLIDAY ～ 8 THURSDAY
ミュージカル「ウェイトレス」
■会場／Niterra日本特殊陶業市民会館フォレストホール
■開演／5月5日(月・祝)17:00
5月6日(火・振)12:00, 17:00
5月7日(水)・8日(木)12:00
※5月8日(木)は貸切公演
■料金(税込)／全席指定 S¥16,000 A¥11,000 B¥6,000
■お問合せ／サンデーフォークプロモーション
TEL.052-320-9100(12:00～18:00)

東海エリアTV3局 2025～2026 クラシックシリーズまもなく開幕!!

今シーズンのラインナップと注目ポイント!

いよいよ今年もTV局のクラシックシリーズがスタートします!
世界最高峰のオーケストラ、鉾々たる顔ぶれの指揮者とソリスト、本場ヨーロッパのオペラやバレエまで。贅の限りを尽くしたラインナップが用意されました。
今回はその中でも注目の公演をピックアップして解説、そして各シリーズの担当者にそれぞれの魅力を語ってもらいました。
次のページではシリーズに登場するアーティストに加え、その他の注目公演に出演するアーティストのインタビューをご覧ください!

第48回 名古屋国際音楽祭

◎Text／八矢月山

PICK UP 01 ヨーロッパで第一線の活躍を続けるシャニと庄司の共演!!

©Laura Stevens
©Marco Borggreve

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団を率いるのは、イスラエル出身の若きマエストロ、ラハフ・シャニ。丁寧かつ情熱的な音づくりに定評があり、2018年にヤニック・ネゼ＝セガンから同団の首席指揮者を引き継いだほか、21年にはズビン・メータの後を継いでイスラエル・フィルの音楽監督に就任するなど、ヨーロッパでまさに引っ張りだこの逸材だ。
ブラームスの交響曲第4番は、重厚でエネルギッシュなサウンドに期待が集まる。そしてソリストは、シベリウスの協奏曲などでもシャニと協演し、息もぴったりのヴァイオリニスト庄司紗矢香。1999年のパガニーニ国際ヴァイオリンコンクールでの史上最年少優勝以来、ヨーロッパを拠点にトップを走り続ける。建築や舞踊など、他分野の芸術家との意欲的なプロジェクトでも知られるが、今回は王道のベートーヴェンでシャニとどう共鳴し合うのか楽しみだ。
ワーヘナールの序曲「シラノ・ド・ベルジェラック」という選曲も、オランダのオーケストラならでは。聴き逃せない公演となりそうだ。

6/22 日
ラハフ・シャニ 指揮
ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団
ヴァイオリン：庄司紗矢香

PICK UP 02 山田和樹率いるCBSOの充実ぶり! 難曲に挑むユンチャン!

©Yoshinori Tsuji
©Lisa-Marie Mazzucco

イギリスの名門、バーミンガム市交響楽団（CBSO）が、名古屋国際音楽祭に帰ってくる。タクトを執るのはもちろん、CBSOと「相思相愛」という堅い信頼関係で結ばれた、音楽監督の山田和樹だ。
来日直前にはベルリン・フィルの定期公演デビューも予定され、脂の乗りきった山田。CBSOの名古屋公演でも、色彩豊かに音楽を描いてくれることだろう。
得意とするフランス音楽からは、ラヴェルの「ラ・ヴァルス」。メインはムソルグスキーの「展覧会の絵」だが、こちらはラヴェル編曲ではなく、その7年前にBBCプロムス創始者のヘンリー・ウッドが編曲した版だ。ラヴェル版登場後にウッド自身が封印したといわれるレアものだが、異なる壮大な趣があり、山田は昨年のプロムスでも取り上げている。
レアといえばもう一曲、ラフマニノフのピアノ協奏曲第4番である。アメリカ亡命後に書かれたこの難曲を弾くのは、2022年のヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで第3番を弾いて世界を魅了し、最年少優勝を果たした、韓国の新星イム・ユンチャン。確かな技巧とほとばしる情熱に期待が高まる。

6/28 土
山田和樹 指揮
バーミンガム市交響楽団
ピアノ：イム・ユンチャン

第29回 スーパークラシックコンサート

◎Text／中村ゆかり

PICK UP 01 大英帝国勲章受勲のユロフスキ 名曲に豊穣な響きを吹き込む!

©Peter Meisel
©Yuji Hori

ウラディーミル・ユロフスキは、革新的な音楽解釈と霊感に満ちた表現で、現代で最も人気の高い指揮者の一人だ。円熟の50代を迎えた彼は、ときにクライバーやショルティなど名指揮者の再来とも謳われる。本公演は、彼が2017年から芸術監督を務めるドイツの名門、ベルリン放送交響楽団を率いた要注目の公演となる。ユロフスキは、長年にわたりロンドン・フィルを導いた功績が讃えられ、昨年には大英帝国勲章を受勲。現在はベルリンに拠点を置き、ベルリン放送交響楽団の首席指揮者兼芸術監督とバイエルン国立歌劇場の音楽総監督を兼任する。ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、コンセルトヘボウ管などの一流オーケストラやオペラハウスにも定期的に招かれ、その勢いは止まることを知らない。一方、6年ぶりの来日となるベルリン放送交響楽団は、100年の歴史を刻むドイツ最古の放送響として世界各地で盤石な演奏を届け続けている。
今回のプログラムは、ブラームス最後の交響曲第4番と、世界の舞台で活躍を続けるピアニスト辻井伸行をソリストに迎えたショパンのピアノ協奏曲第2番がメイン。音楽史上屈指の名曲に、ユロフスキのタクトが吹き込む豊穣な響きを、心ゆくまで味わいたい。

5/8 木
ウラディーミル・ユロフスキ 指揮
ベルリン放送交響楽団
辻井伸行（ピアノ）

©Peter Meisel
©Yuji Hori

PICK UP 02 オペラ界の頂点に君臨するディーヴァとゴージャスな夜を!

現代オペラ界の頂点に立つエリーナ・ガランチャが、待望の名古屋初リサイタルを開催する。ラトビア出身のメゾソプラノ歌手は、20年以上にわたり世界中のオペラファンを魅了し続ける驚異的なスターだ。とりわけ、ビゼーのカルメン役で知られ「ガランチャのカルメン」は、メトロポリタン歌劇場、バイエルン国立歌劇場、コベントガーデン王立歌劇場など、名だたるオペラの殿堂を席巻してきた。ニューヨークタイムズ紙は彼女を「25年間で最高のカルメン」と評している。近年もバイロイト音楽祭への衝撃デビュー、ベルリンでの気鋭新演出による『アイーダ』、スカラ座シーズンの開幕を飾るなど、世界が注目する公演で圧倒的な存在感を放っている。また世界中の一流会場に招かれての定期的なリサイタルは完売必至である。
今回の公演は、ガランチャが得意とする名曲の数々を彼女の夫である指揮者チチョンの棒で、新日フィルと共に披露する超豪華版。世界を虜にする「ガランチャのカルメン」も名曲メドレー状態で演奏される予定の贅沢すぎるプログラムだ。隅々まで磨かれた表現にディーヴァの精神が宿るガランチャの声。名古屋で世界を聴く一夜は、生涯忘れ得ぬ時になるだろう。

6/19 木
エリーナ・ガランチャ
オーケストラコンサート

第43回 名古屋クラシックフェスティバル

◎Text／東端哲也

PICK UP 01 偉大なる巨匠たちによって高められた響きを、ミョンフンと藤田真央で味わう!

©Laura Stevens
©Marco Borggreve

いわずと知れた世界最高峰のオペラの殿堂（1778年創立）専属楽団で、伝説の巨匠トスカニーニによってオーストリアやドイツに匹敵する統率のとれた高水準のオーケストラに引き上げられた。音楽監督（1968～86年）を務めたアバドによって1980年代からオペラ公演とは別に演奏会を行うようになり、次のムーティー時代（1986～2005）から国外ツアーも積極的に実施して世界中で人気を集めている。これまでに異なるアプローチの名手や若手のマエストロたちが客演しても、一糸乱れぬ完璧なアンサンブルとしなやかで滑らかな音色を響かせてきた。今年の来日公演を振るのは2023年3月に名誉指揮者として就任したチョン・ミョンフン（1953年ソウル生まれ）。一流のピアニストだけあって緻密なアンサンブル能力と音響バランス感覚に長けているが、それに加えてオーケストラの持ち味を引き出す名人としても知られている。しかもソリストを務めるのは日本が誇るピアノ界の新星、藤田真央（1998年東京生まれ）。深い譜読みに裏打ちされたストレートな解釈と繊細な演奏には定評があり、既に同楽団と2023年に欧州ツアーを大成功させているだけに、今回の共演でも聴衆の心を捉えて離さないはず。

9/26 金
チョン・ミョンフン 指揮
ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団
ピアノ：藤田真央

PICK UP 02 2023年以来の名古屋公演! 世界最高峰のオーケストラを率いるのはティーレマン

©Lois Lammerhuber
©SuntoryHall

昨年11月の日本ツアーではアンドリス・ネルソンスの指揮で川崎を皮切りに各地で計8回の演奏会を開催して会場を沸かせたウィーン・フィル。だが東海エリアのファンにとっては、癌治療のため降板したフランツ・ウェルザー＝メストの代役を務めたトゥガン・ソヒエフが振った、2023年11月愛知県芸術劇場での公演がまだ記憶に新しいはずだ。あれから2年を経た今年ついに待望の名古屋公演が実現する。率いるのは現代ドイツを代表するマエストロ、クリスティアン・ティーレマン（1959年ベルリン生まれ）。カラヤンに代表される伝統の“巨匠スタイル”を継承したその重々しい響きとテンポ、濃厚な表現は、陰影の深い演奏様式を志向するウィーン・フィルとの相性も抜群。前回2024年元日にこのコンビで行なわれた恒例のニューイヤー・コンサートも、地元オーストリアで驚異のTV視聴率60%超えを記録しただけに期待は高まる。曲目はティーレマンにとって最も重要な交響曲・作曲家のひとりシューマンから、その名の通り大河のようなスケール感の第3番「ライン」と、1980年にクライバー指揮で録音した圧倒的な名盤で知られるブラームスの交響曲 第4番。どちらも聴き逃せない!

11/6 木
ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン2025
大和ハウス Special
クリスティアン・ティーレマン 指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

各局の担当者が語る!今シーズンの聴きどころ!!

「第48回 名古屋国際音楽祭」は、“選りすぐり”の6公演をラインナップしました。

CBCテレビ 事業部 二村久美子
※取材時に田所光之マルセルさんと

◆4月20日オープニング・ガラ・コンサートで開幕。地元・尾張旭市出身の田所光之マルセル氏と、福間洸太朗氏、二人のピアニストをソリストに迎えて、名フィル&音楽監督・川瀬マエストロが協演します。◆5月は巨匠・プレトニョフのピアノ・リサイタル…ベートーヴェンとグリーグの名曲を!
◆6月は注目のマエストロ&ソリストで、いま聴いておきたいオーケストラ公演を2つ! ◆7月は絢爛豪華なバレエ公演と、人気ヴァイオリニストHIMARIとスイスロマンド響!
心に潤いと勇気を与えてくれる上質な音楽芸術をわが街の劇場で…心躍るひとときをご一緒いたしましょう♪ 今年も皆さまお誘いあわせの上、是非お越しくださいませ。
♥ 追伸：今後、続々と如のピアニストたちによる演奏会情報をリリースします！どうぞご期待ください（^^♪

「第29回 スーパークラシックコンサート」ココが聴きどころ!!

独、波蘭、仏、墺太利…様々な国から一流アーティストが名古屋に集います!そして、辻井伸行、反田恭平、角野隼斗、三浦文彰という世界でも活躍する大人気の面々がシリーズに名前を連ねます。
【開幕は5月】ドイツの名門オーケストラと辻井伸行さんの共演でスタート。その後、佐渡裕指揮のトーンキュンストラー管と反田恭平さんのピアノ公演と、華やかに続きます。
【担当Aおすすめ】世界のプリマドンナ、ついに名古屋に！6月エリーナ・ガランチャ登場！後半は真骨頂「カルメンの演奏会形式」を。担当も今からワクワクドキドキで楽しみにしています。
【担当Bおすすめ】10月は「鍵盤の魔術師」シプリアン・カツァリスが12年ぶりに芸術劇場に何十時間も籠屋に籠ってピアノを演奏するのが何よりも幸せというカツァリスですが、ジャムを一瓶、一晩でペロッと食べるくらい甘いものの大好きな魔術師です。
【イッチーからの伝言】3年目に入る「イッチーみらいシート」（小・中学生と保護者を各公演に10組ご招待）の前期公演を現在募集中だよ。応募してね！ 詳細はHPを見てね。おめかししして、待っていま～す!

「第43回 名古屋クラシックフェスティバル」中京テレビ田村浩平アナがアンバサダーに就任! 上田Pが聞きました! 気になる公演は?

田村アナ：同年代の牛田智大さんと藤田真央さん！クラフェス初登場のお二人がどんな音を奏でるのかが楽しみです！牛田さんのショパンは勿論、「新世界より」などクラシック初心者の方も楽しめる曲目ですね。
上田P：オープニングから華やか！藤田さんと指揮ミョンフンは、実はチャイコフスキー国際コンクールピアノ部門第2位という共通点が！そしてヨーヨー・マの無伴奏をがっつり聴けるのは実に19年ぶり。
田村アナ：至高の音色にどっぷりと浸ることができるんですね！
上田P：チェロ1本で会場中を震わせる音には鳥肌もの! そしてウィーン・フィル!指揮は定評あるティーレマン。
田村アナ：世界の響きをここ名古屋でぜひ聴いてほしいですね。「アイーダ」の華やかで壮大な演出も気になります!
上田P：サッカーでも知られる「凱旋行進曲」が生で聴けます!田村アナも聴きに来てくださるんですよね？
田村アナ：もちろんアンバサダーとしてどの公演も聴き逃すわけにはいきません! 世界最高峰の楽団、日本人ピアニストの活躍を目の前で聴くのが楽しみです! 予定を空けておこうっと♪

第48回 名古屋国際音楽祭

◆お問合せ／CBCテレビ事業部 ☎052-241-8118（平日10:00～18:00）

©Shiseto Iwata
©T.Shimmura

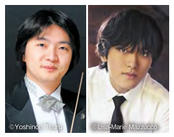
4/20［日］開演15:00
名古屋国際音楽祭
オープニング・ガラ・コンサート
指揮：川瀬賢太郎
ピアノ：田所光之マルセル、福岡洸太朗
名古屋フィルハーモニー交響楽団
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥7,000 A¥6,000 B¥5,000
C¥4,000 D¥3,000(完売)

©Rainer Mirau/Tudor

5/31［土］開演15:00
ミハイル・プレトニョフ
ピアノ・リサイタル
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥12,000 A¥9,000 B¥7,500
C¥6,500(完売) D¥5,500(完売)
U25¥3,000(完売)

©Marco Borggreve
©Yuji Hori

6/22［日］開演15:00
ラハフ・シャニ 指揮
ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団
ヴァイオリン：庄司紗矢香
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥20,000 A¥17,000 B¥14,000
C¥11,000(完売) D¥9,000(完売)
U25¥3,000(完売)


©Yoshinori Tsuji
©Lisa-Marie Mazzucco

6/28［土］開演15:00
山田和樹 指揮
バーミンガム市交響楽団
ピアノ：イム・ユンチャン
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥19,000 A¥16,000 B¥13,000
C¥10,000(完売) D¥8,000(完売)
U25¥3,000(完売)

©Bill Cooper

7/5［土］開演14:00
英国バーミンガム・
ロイヤル・バレエ団
「眠れる森の美女」
■会場／愛知県芸術劇場大ホール
■料金（税込）／全席指定
S¥22,000 A¥19,000 B¥15,000
C¥10,000 D¥7,000 U25¥5,000

©Nina Aldermann

7/13［日］開演15:00
ジョナサン・ノット 指揮
スイス・ロマンド管弦楽団
ヴァイオリン：HIMARI
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥18,000 A¥15,000
B¥12,000(完売) C¥9,000(完売)
D¥7,000(完売) U25¥3,000(完売)

第29回 スーパークラシックコンサート

◆お問合せ／東海テレビ放送事業部 ☎052-954-1107（平日10:00～17:00）
［スーパーシート（全7公演通し券）］S¥120,000（残り僅か） A¥98,000（残り僅か）（税込）

5/8［木］開演18:45
ウラディーミル・
ユロフスキ 指揮
ベルリン放送交響楽団
辻井伸行（ピアノ）

©Peter Meisel
©Yuji Hori
©Peter Meisel

■会場／愛知県芸術劇場 コンサートホール
■料金（税込）／全席指定 S¥28,000 A¥23,000 B¥18,000
C¥13,000(完売) D¥9,000(完売) U25¥3,000(完売)

5/15［木］開演18:45
大和証券グループPresents
佐渡裕 指揮
トーンキュンストラー
管弦楽団
ピアノ：反田恭平

©Takashi Hama
©Yuji Ueno
©Werner Kmetitsch

■会場／愛知県芸術劇場 コンサートホール
■料金（税込）／S¥28,000 A¥24,000(残り僅か) B¥20,000(完売)
C¥16,000(完売) D¥12,000(完売) U25¥3,000(完売)

6/19［木］開演18:45
エリーナ・ガランチャ
オーケストラコンサート

■会場／愛知県芸術劇場 コンサートホール
■料金（税込）／全席指定 S¥22,000
A¥18,000 B¥15,000 C¥12,000 U25¥3,000

8/11［月・祝］開演13:30
セキスイハイム presents
辻井伸行×三浦文彰
ARK
フィルハーモニック

©Yuji Hori
©Masato Ogata

■会場／愛知県芸術劇場 コンサートホール
■料金（税込）／全席指定 S¥14,000
A¥11,000(完売) B¥8,000(完売) U25¥2,000(残り僅か)

©Maciej Komorowski

9/18［木］開演18:45
マリン・オルソップ 指揮
ポーランド国立放送交響楽団
角野隼斗（ピアノ）
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥20,000 A¥16,000(残り僅か)
B¥13,000(完売) C¥10,000(完売)
U25¥3,000(完売)

©Carole Bellaiche

10/26［日］開演13:30
シプリアン・カツァリス
ピアノ・リサイタル
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥7,000 A¥6,000 B¥5,000
U25¥2,000

'26 1/9［金］開演18:45
ニューイヤー・コンサート2026
ウィーン・フォルクスオーパー
交響楽団
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥13,000 A¥10,000 B¥8,000
U25¥2,000

第43回 名古屋クラシックフェスティバル

◆お問合せ／中京テレビクリエイション ☎052-588-4477（平日11:00～17:00）
［MY SEAT（全6公演通し券）］S¥145,000 A¥127,000（税込）◎4/3（木）11:00～一般発売開始

©Ariga Terasawa
©Grzegorz Mart

9/2［火］開演18:45
ワルシャワ国立
フィルハーモニー管弦楽団
with 牛田智大
アンナ・スウコプスカ=ミゴン 指揮
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥15,000 A¥12,000 B¥9,000
C¥7,000 D¥5,000

©Jason Bell

9/19［金］開演18:45
ヨーヨー・マ
無伴奏チェロ・リサイタル
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥26,000 A¥22,000 B¥17,000
C¥12,000 D¥9,000

©Johanna Berghom©Silvia Lelli
©Sony Music Entertainmen

9/26［金］開演18:45
チョン・ミョンフン 指揮
ミラノ・スカラ座
フィルハーモニー管弦楽団
藤田真央（ピアノ）
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥28,000 A¥25,000 B¥19,000
C¥12,000 D¥9,000

©Roman Zach-Kiesling
©Lois Lammerhuber

11/6［木］開演18:45
ウィーン・フィルハーモニー ウィーク
イン・ジャパン2025
大和ハウス Special
クリスティアン・ティーレマン 指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥47,000 A¥42,000 B¥37,000
C¥31,000 D¥25,000 E¥19,000

'26 1/18［日］開演15:00
ウクライナ国立歌劇場オペラ
「アイーダ」
■会場／愛知県芸術劇場大ホール
■料金（税込）／全席指定
S¥20,000 A¥18,000 B¥14,000
C¥9,000 D¥6,000

©Christoph Koestlin

'26 1/23［金］開演18:45
ラファウ・ブレハッチ
ピアノ・リサイタル
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金（税込）／全席指定
S¥9,000 A¥8,000 B¥7,000
C¥6,000

庄司紗矢香

名古屋初登場。
注目の若手指揮者ラハフ・シャニ率いるロッテルダム・フィルとのベートーヴェン

Sayaka Shoji Special Interview

2022年のリサイタル以来3年ぶりの名古屋となる庄司紗矢香。23年のイスラエル・フィルとの公演がイスラエル・パレスチナ情勢の悪化に伴い中止されたため、オーケストラとの公演は2020年以来5年ぶりとなる。

©Laura Stevens

── 大注目の指揮者、ラハフ・シャニとの共演でベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を演奏されます。この作品はヴァイオリニストにとって特別な作品のひとつかと思うのですが、初めてこの作品に向き合ったのはいつ頃でしたか?

たしか19歳くらいの頃だったと思います。その頃と今とで作品から受ける印象そのものに変化はありませんが、偉大な作品ですから、時間をかけてやっと作品に近づくことができたと思っても、弾く度に理想とするものが高くなっていきます。歩いていて前に進んでも地平線が遠いままなのは音楽の仕事でも同じなのです。

── この作品の魅力と今回の公演の注目ポイントは?

至るところに「人間らしさ」が溢れており、内面的な表現が要求される作品です。というのも、ベートーヴェンは大変に困難な人生を送った作曲家でしたから。光、憧れ、救いを求めるような姿勢など、精神性の深さが彼の作品の最大の魅力だと感じます。注目ポイントとしては、今回共演するシャニとはこれまでにも何度か共演しており、音楽的にとてもよくわかり合える指揮者です。ここはもっと速くとか、遅くとか、そういったことだけではなく、より深く一緒に作品を掘り下げることができますので、また新しい創作ができるのではないかと思っています。それからもうひとつ、これまでこの協奏曲のカンデンツァは23歳の頃に作ったオリジナルを弾いていますが、毎回オリジナルに少しずつ手を加えていますので、この公演でも勿論CDとは少し違うサプライズがあります。

── それは特別な公演になりますね。現代では別の作曲家による“既製”のカデンツァを演奏するのが主流となっていますが、自ら作られるようになった何かきっかけがあったのですか?

元来カデンツァは奏者が即興的に演奏するものでしたから、私も作ってみたいと思っていたところ、ノリントンに背中を押されたのがきっかけでした。実は私は子どもの頃、作曲もしたいと思っていたので、その楽しみが半分だけ味わえる、という醍醐味もあるんです。

── 世界を舞台に活躍されており、お忙しい日々を送っていらっしゃることと思いますが、休日はどのように過ごされていますか?

今ちょうどツアーを終えて自宅に戻ってきたところで、森を散歩したり、庭仕事をしたりしてリフレッシュしています。私にとって自然の中に身を置く時間はとても大事で、以前、パリの中心部に住んでいた頃も時々郊外に出かけてはそういった時を過ごしていました。今はもっと自然豊かなところに引っ越したので、早朝の静けさや、練習前の静寂を味わい、環境の大切さを実感しています。それから、読書も好きで、コロナで長い休暇を余儀なくされたときには、音楽に関する書物を読み解くことに時間を費やしていました。そうした時を経て、久しぶりに名古屋の皆さまにコンチェルトを聴いていただくことができます。アルバムのリリースからもだいぶ時間が経ちましたので、この作品への私のアプローチの変化にも注目して演奏を聴いていただければと思います。

◎Interview&Text／向後由美

6/22 SUNDAY【チケット発売中】
第48回名古屋国際音楽祭
ラハフ・シャニ指揮
「ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団」

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／SV20,000　AV17,000　BV14,000　CV~~11,000~~9,900（完売）
DV~~8,000~~6,900（完売）U25~~7,000~~5,900（完売）
■お問合せ／CBCテレビ事業部 TEL.052-241-8118（平日10:00～18:00）

ニュウニュウ

コンセプト・アルバム
『Lifetime』をめぐるリサイタル、
待望の名古屋公演。

Niu Niu Special Interview

日本でも高い人気を誇る中国出身の新世代ピアニスト、ニュウニュウ。これまでに世界の各都市で成功を収めてきたリサイタル・ツアーが、ついに今年4月「電気文化会館 ザ・コンサートホール」に登場する。

── 2023年リリースのアルバム『Lifetime』は、あなたの自作曲を含む様々な作曲家の作品を通して、人間のいろんな感情や人生の旅路を表現したコンセプト・アルバムですね。

はい、感情のドラマチックな変化と繋がりを感じていただけるアルバムです。そしてコンサートのライヴ演奏は、録音よりもずっとパワフルで感動的ですよ! このプログラムを聴くことによって、皆さんそれぞれ自分の物語を思い出してもらえるはずです。

── 日本では曲紹介などのCMを流暢な日本語でなさったとか。

2年前から勉強を始めて、もう何回か日本ツアーのステージでは日本語を話しています。それぞれの曲が何を意味するかよりよく理解してもらえて、客席との距離も近くなったと感じました。

── ピアノ曲が素晴らしいのは言うまでもなく、オペラからの選曲も素敵です。

実は、私の父はピアノの先生にしてテノール歌手でもあるので、私も小さい頃から家でオペラのDVDをよく観ていました。それで今もピアノを歌手のように歌わせたいと思っているのです。オペラは感情やストーリーをよりはっきりと伝えるので「Lifetime」のコンセプトにぴったりですね。

── ご自身で編曲を手がけられた楽曲も印象的です。

ラフマニノフの第18変奏は映画「ある日どこかで」でも使われているのですが、深いロマンスを表している素晴らしい曲で大好きです。〈アメイジング・グレイス〉は誰もがもっと繋がって、より平和的な世界を一緒に作れたら…という想いで編曲しました。〈ソング・フロム・ア・シークレット・ガーデン〉は人生の旅の最後を表現した曲ですが、終わりは新しい始まりかもしれないので、美しい音楽で満たされた秘密の庭で再会することをイメージしました。

── 梁山伯&祝英台の作曲した（バタフライ・ラヴァーズ・コンチェルト）は中国でとても人気のある作品だそうですね。

©Yuji Ueno

中国版のロミオとジュリエットと呼ばれていて、第1楽章では2人の若者が初めて出会い、お互いに愛を芽生え始める様子が描かれています。今回のピアノ・ソロバージョンでは2つの旋律が異なる音域で弾かれ、まるで2人が甘い会話を交わしているようです。

── そしてあなたが書いた即興曲 第2番“Miss”が素晴らしい!

子供の頃からお世話になっていた方が数年前に突然亡くなったことを偲んで書きました。アルバムの中で「哀しみ」の感情を表現するための曲ですが、それだけでなく、愛する人を大事にして抱きしめてくださいというメッセージも込めました。

── 名古屋の皆さんもお待ちかねです。

ほぼ2年半ぶりに再び名古屋でリサイタルを開くことができ、とても嬉しいです。今回は今までのキャリアで一番のスペシャルなプログラム。皆さんと一緒に音楽を通してジェットコースターみたいに刺激的な「Lifetime」を体験することをとても楽しみにしています。ぜひお越しください。会場でお待ちしています!

◎Interview&Text／東端哲也

4/10 THURSDAY【チケット発売中】
東海テレビ×ザ・コンサートホール共催事業
音のみらいガーデンシリーズ vol.2
「ニュウニュウ ピアノ・リサイタル 2025 ～Lifetime～」

■会場／電気文化会館 ザ・コンサートホール　■開演／18:45
■料金（税込）／全席指定　一般¥5,800　U25¥2,000
■お問合せ／東海テレビ放送 事業部 TEL.052-954-1107（平日10:00～17:00）

日髙世菜

名古屋12年ぶりの「白鳥の湖」に
活躍著しいプリンシパルが登場

Sena Hidaka Special Interview

熊川哲也芸術監督率いるK-BALLET TOKYOが名古屋では12年ぶりに「白鳥の湖」を上演。初日は、心身ともに充実期にある日髙世菜が主演のオデット／オディールを務める。古典バレエの金字塔である同作の魅力を最高位のプリンシパルとして活躍する日髙に尋ねた。

── 「白鳥の湖」は日髙さんの2021年Kバレエデビュー作でもありますね。

子どもの頃からKバレエの作品を見ていたので、夢の世界に立てるというワクワク感がすごく勝って本番を楽しめました。カーテンコールでは熊川ディレクターが「ようこそ、Kバレエへ」と言ってくださり、入団を実感してうれしかったですね。

── 熊川版の特色について教えてください。

ストーリーは他とだいたい一緒ですが、Kバレエは細部までのこだわりが強いです。プロローグのオデット姫が白鳥に変ちされてしまうシーンや、王子とオデットが迎える結末などにオリジナリティがあります。また黒鳥＝オディールが登場する3幕はオリジナルの振付・演出なので、踊り手としても他では味わえない役柄を演じられて楽しいです。あれほど白と黒の対比が出ているのはKバレエの特徴かなと。Kバレエのオディールは衣裳も他とは違いますし、技量的にはシャープさや速さを求められ、動きの面でもオデットとオディールのコントラストがはっきり出ます。動きのシャープさやキレの面でKバレエらしさを求められることは日々ありますね。「白鳥」に限らず、バレエを知らない方がKバレエを初めて見ると驚かれるんですよ。セットも豪華で幕が開いた瞬間その世界に没入しやすく、予想していたバレエと違って楽しかった、感動したと言ってくださる方が多い。バレエに足を踏み入れにくいという方にも見ていただきたいですね。

── 「白鳥の湖」は名作の中でも特別な印象がありますが…。

バレエを見ない人でも知っているほど「バレエと言えば白鳥」のイメージがついていますよね。世界観で言えば、人間が動物に変ちされてしまうなんて絶対ありえない。でもダンサーからしたらやり甲斐のある作品です。まず鳥の動きを研究してみるとします。その中にもオデットの悲しみや切なさ、孤独感を表すにはどうしようかとアイデアを出します。それが楽しく、やり甲斐があるから、私は「白鳥」が好きなんだと思います。どの作品どの役もそうですが、「白鳥」はご正解のない作品もないのでは? バレリーナの代名詞とも言える役を務められるのは誇らしいですね。主演はオデットとオディールの一人二役で、ゆったり・しっとり系とシャープ・小悪魔系の対比も踊り甲斐があって好きですし、見る側も飽きません。また美しい音楽も有名です。生演奏なので、クラシック音楽を好きな方にもお越しいただきたいですね。

── オフの過ごし方を聞いてもいいですか。

お笑いはよく見ていて、バラエティ番組は癒やしです。「水曜日のダウンタウン」とか、朝はやっぱり「ラヴィット!」を…（笑）。Kバレエでもお笑い好きが多く、普段はダンサーにも笑わせてもらっています。熊川ディレクターも気さくでおはなしが面白く、そういう方が作っているのでさらに面白い人が集まる。だから舞台が堅苦しくならず、お芝居のようにKバレエを見ていただけているのかなと思います。

◎Interview&Text／小島祐来子

5/17 SATURDAY・18 SUNDAY【チケット発売中】
熊川哲也 K-BALLET TOKYO
Spring Tour 2025
「白鳥の湖」

■会場／愛知県芸術劇場 大ホール
■開演／5月17日(土)15:00　5月18日(日)14:00
■料金（税込）／SV17,000　AV13,000　BV9,000　CV7,000
Kプラチナシート¥21,000
（主演ダンサー直筆サイン入りフォトカード付。1階席:最前1・2列目）
■お問合せ／CBCテレビ事業部
TEL.052-241-8118（平日10:00～18:00）

小曽根真

世界のOZONEと
新日本フィルの共演を可児市で。

Makoto Ozone Special Interview

日本が誇るジャズ・ピアニストで、クラシックの演奏家としても音楽ファンを魅了し続けている小曽根真が可児市文化創造センターに再登場。新日本フィルとガーシュウィンの名曲《ラプソディ・イン・ブルー》を演奏する。

── 新日本フィルは小曽根さんにとって特別なオーケストラだとか。

《ラプソディ・イン・ブルー》はジャズ・ピアニストの個性が活かされる協奏曲の名曲ですが、僕が最初に弾いたオーケストラが実は新日本フィルハーモニー交響楽団なのです。2017年にニューヨーク・フィルの定期で演奏する20年くらい前ですね。それと2000年にはバーンスタイン（ピアノ独奏付き）交響曲第2番〈不安の時代〉も（先ごろ引退された）井上道義さんの指揮で新日本フィルと（オーチャードホールで）演奏したのも良い想い出です。さらに遡ると チック・コリアとモーツァルト:2台のための協奏曲を（パルテノン多摩で）共演した（1996年）のも新日本フィルでした。その後も長いお付き合いを経て、2023年3月には楽団の創立50周年委嘱作品として僕の書き下ろしたオリジナルのピアノ協奏曲「SUMIDA」を世界初演するまでに至りました。まさに、僕の新しい挑戦は新日本フィルとともにあると言っても過言ではありません。

── 指揮を担当されるのは近年ドイツのハンブルク州立歌劇場でめざましい活躍を続け、次代を担う若手指揮者として注目を集めている熊倉優さんです。

2019年にモーツァルト・ピアノ協奏曲 第9番「ジュノム」のジャズ・アレンジ版と僕のオリジナル曲《Pandora》《Cave Walk》《No Siesta》のオーケストラ版を、中村健吾（ベース）と高橋信之介（ドラム）のピアノ・トリオ×フル・オーケストラ（兵庫芸術文化センター管弦楽団）で演奏した時に指揮を務めてくれたのが熊倉さんでした。相当挑発的なことをやったのに彼の指揮ぶりが素晴らしく、すっかり意気投合して以来「熊ちゃん」と呼んでいます（笑）。ハンブルクでは僕のコンサートも聴きに来てくれました。最近は共演する機会が全然なかったので、凄く楽しみです!

── 当日は前半がグリーグ:「ペール・ギュント」組曲（第1と第2）。後半のコープランド:《市民のためのファンファーレ》、バーバー:《弦楽のためのアダージョ》に続いて、トリが小曽根さんです。

後半のアメリカ勢は、コープランドの勇ましい曲の後に厳かなバーバー、そして賑やかなガーシュウィンと絶妙なラインナップ。僕もぜひ客席で聴きたいです（笑）。

── 皆さん、今から7月が待ち遠しいのではないでしょうか。

僕にとってクラシックへの扉を大きく開いてくれた新日本フィルと一緒に、名曲《ラプソディ・イン・ブルー》を演奏する特別な公演です。どうか御期待ください!

◎Interview&Text／東端哲也　◎Photo／中野建太

7/6 SUNDAY【4/26(土)～チケット発売】
「新日本フィルハーモニー交響楽団
サマー・コンサー with 小曽根真」

■会場／可児市文化創造センターala 主劇場
■開演／16:00
■料金（税込）／全席指定 ¥7,000　25才以下¥3,500
■お問合せ／可児市文化創造センターala インフォメーション
TEL.0574-60-3050

2025～2026
クラシックシリーズ&注目のクラシック公演
スペシャルインタビュー
Classic Series & Featured performances *Special Interview*

英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団

セリーヌ・ギッテンス×ヤシエル・ホデリン・ベロ

英国が誇る二大バレエ団、7年ぶりの来日公演

Céline Gittens × Yasiel Hodelin Bello Special Interview

創立94周年の伝統を誇る英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団が2018年以来7年ぶりに来日する。ビーター・ライトの振り付け・演出による《眠れる森の美女》で、オーロラ姫を演じるセリーヌ・ギッテンス、王子を演じるヤシエル・ホデリン・ベロに見どころを聞いた。

── 前回の日本公演でもビーター・ライトによる振り付け・演出が大変話題となりました。バーミンガム・ロイヤル・バレエ団（以下BRB）にとってビーター・ライトはどのような存在なのでしょうか。

セリーヌ: BRBを世界有数のカンパニーに引き上げた振付家で“礎”のような存在です。1977年から音楽監督を務め、95年に引退。現在98歳と高齢のため頻度は少ないのですが、桂冠名誉芸術監督としてダンサーたちの指導にあたることもあります。演出の特徴としては、英国バレエのスタイルやテクニックのみならず、英国の文化伝統、国民性などをも熟知した上でストーリーが語られるので、オリジナルの特性を損なうことなく自然な形で作品の魅力を引き出します。ですから、バ・ド・ドゥ（ダンサーがふたりで踊る見せ場）のタイミングでも絶妙ですし、演出のため新たに挿入された部分も、あたかも初めから存在したかのように創り込まれています。彼の振付には「くるみ割り人形」、そして以前の来日公演でも上演した『白鳥の湖』などが有名ですが、今回の「眠れる森の美女」も彼の十八番なので楽しみしていただけたらと思います。

── ビーター・ライト版《眠れる森の美女》にはどのような特徴がありますか?

セリーヌ: さまざまな演出家による版が存在しますが、ビーター・ライト版はテクニック的にとても難しいんです。だからこそ、それを完璧に踊ることができたときに驚くほど芸術性の高いものになります。私たちダンサーにとっては、そこが最大の魅力ですね。また、音楽的なテンポ感も大変重かで、ダンサー達の息づかいが物語を先へ先へと押し進めてくれるようなところが心地良いです。演出については、派手に見せびらかすようなことはせず、物語の背景を感じさせるようなテクニックが多用されているため、客席の皆さんは自然とその世界観に引き込まれていくと思います。これはイギリスならではの演出で、英国バレエの世界観を存分に味わうことができます。

── セリーヌさんはカナダ出身とのことですが、そうしたイギリスの伝統をすぐに自分のものにすることができましたか?

セリーヌ: 最初は大変苦労しました。しかし、BRBにはビーター・ライトの演出を熟知した優れた講師やスタッフがおり、それらを身に付ける環境が整っています。また、私は幸運にも昨年、ビーター・ライト直々にコーチしていただくことができたんです。とてもわかりやすく教えてくださり、最後に言ってくださった「very good」のひとことが大きな自信になっています。

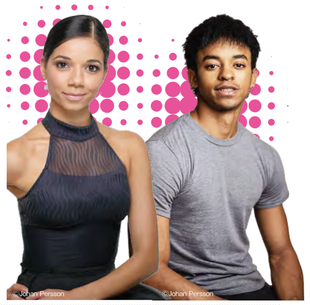
ヤシエル: 私は一昨年にBRBに移籍したばかりで、残念ながらまだコーチしていただいたことはないのですが、彼の指導を間近に見て、その素晴らしさに魅了されました。彼の振り付けは難しいですが、ダンサーの身体的なことも考えられているためモチベーションも上がります。ビーター・ライト版《眠れる森の美女》は、入団して初めて主役として踊った作品で、私にとって特別な演目です。特に気に入っているシーンは、第2幕のふたりが恋に落ちる瞬間。そこから第3幕の祝福の大団円まで、大変華やかな場面が展開されます。

セリーヌ: セットにも注目していただきたいですね。客席の皆さんにもお城の結婚式に招かれているかのような気分を味わっていただけると思います。豪華で壮大な最後のグラン・パ・ド・ドゥはお見逃しなく!

◎通訳／久野理恵子　◎Interview&Text／向後由美

7/5 SATURDAY【チケット発売中】
第48回名古屋国際音楽祭
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団
「眠れる森の美女」

■会場／愛知県芸術劇場大ホール　■開演／14:00
■料金（税込）／SV22,000　AV19,000　BV15,000　CV10,000
DV7,000　U25¥5,000
■お問合せ／CBCテレビ事業部 TEL.052-241-8118（平日10:00～18:00）


©Johan Persson　©Johan Persson

藤木大地

ギターと紡ぐ、素晴らしい愛（うた）の世界

Daichi Fujiki Special Interview

近年活躍めざましい日本が誇るカウンターテナーと、クラシックギターの第一人者（※岐阜市の出身でもある）荘村清志が揃ってサラマンカホールに登場。懐かしの“にほんのうた”をお届けするプレミアムなリサイタル。

── デビュー当時から沢山のスター・ギタリストと共演されてきました。

ピアノと違って殆どが編曲ものになるのですが、声との相性は抜群。自分のすべてそのまま生まれる、あの親密なかんじと阿吽の呼吸が魅力ですね。学ぶことも大きくて、相手の演奏にしっかりと耳を傾ける考え方などはオーケストラのような大きい編成との共演にも応用できていると思います。それにギタリストによってレパートリーを変え、飽えて被らないように意識してきたので、いろんな方とご一緒できるのが凄く楽しみなのです。

── 荘村さんとの最初の共演はいつですか?

福田進一さんと荘村さんという2大巨匠がプロデュースする「Hakuju ギター・フェスタ」の武満徹をテーマにした回（2016年8月）に呼んでいただいたのが最初です。

── その後も荘村さんとは沢山共演を重ねられてますね。5月のサラマンカホール公演は「東京・春・音楽祭2021」で初披露された大好評だったプログラム“にほんの歌を集めて”が元になっているとか。

当時春祭のプロデューサーから「ギターとでお願いします」と提案された時に、いわゆる“懐メロ”と呼ばれる自分にとってはリアルタイムで聴いたことがないけれど日本人に親しまれている名曲たちを、その時代を知っている演奏者の胸を借りて歌うことができたら、幅広い世代に喜んでいただけるのではないかと…30歳以上もはなれている荘村さんはその“究極のパートナーかもしれないと思ったのです。その後、多治見市でも同様のプログラムで演奏しましたが、やはり荘村さんの出身地である岐阜市でやらねばと願い続けてきた待望の公演です。なお、あれから時間も経過しているので曲目については改めて吟味して、少し変えてあります。

── もちろん武満徹の曲もたっぷり聴けますね。

ご本人とも親しかった荘村さんと一緒に「武満ソングス」を歌えるのは、どこか“答え合わせ”をしているようで貴重な体験です。できることなら全曲集にも挑戦してみたいところですが、ジャンルもスタイルも多岐にわたっていて難しい。でも今回も、ジャズ・ヴォーカリストによって初演された〈うたうだけ〉やブルージーな〈昨日のしみ〉から、ボッブス寄りの〈めぐり逢い〉や谷川俊太郎の歌詞がユーモラスな〈ぽつねん〉まで、いろいろと取り揃えていますのでご期待ください。

── そういえば、サラマンカホールのステージに立つのは初めてだとか?

これまで沢山の方から「響きが素晴らしい」と評判を聞いているのでやっと実現できて嬉しい! 以前共演して対談もしたヴァイオリニストの辻彩奈さんも地元で、壁には彼女が毎年演奏する度に書いたサインが残されていると聞きましたので、ぜひ現地でそれをこの目で確かめたいと思っています!

◎Interview&Text／東端哲也

5/25 SUNDAY【チケット発売中】
「藤木大地×荘村清志
あの素晴らしい愛（うた）をもう一度」

■会場／サラマンカホール　■開演／14:00
■料金（税込）／全席指定 SV4,000　AV2,000　学生半額（30歳まで）
■お問合せ／サラマンカホールチケットセンター TEL.058-277-1110

田所光之マルセル

今年の名古屋国際音楽祭オープニング・ガラ・コンサートは、レアなピアノ協奏曲揃い。

Marcel Tadokoro Special Interview

パリ国立高等音楽院の先輩である福間洸太朗、川瀬賢太郎指揮の名古屋フィルハーモニー交響楽団と協演するピアニスト、田所光之マルセルに話を聞いた。

── 名フィルとは、矢代秋雄のピアノ協奏曲の好演（1月）が記憶に新しいですね。

初協演でしたが、本当に充実した温かい時間でした。どんな音楽にも対応できる柔軟なオケで、ガラもめちゃくちゃ楽しみです。

── 今回のテーマは。

同時代を生きた、フランス抜きには語れない作曲家の作品を集めました。でもフランスの作曲家はバリー極集中で、どうしても作風が似ている。いろんな角度から感じてもらいたくて、ロシアのプロコフィエフやアメリカのガーシュウィンも弾きます。

── プロコフィエフのピアノ協奏曲 第1番は、2番や3番に比べて演奏機会が少ないです。

演奏時間が約15分と短く、変ニ長調というオケにとって大変な調性だから敬遠されるのかもしれません。でも大好きな曲で、取り上げないのはもったいない。初期の作品なのでシンプルで分かりやすいですね。冒頭、ピアノが入る前にオケが三和音を3回奏でますが、川瀬さんの名フィルがどう響くか楽しみです。

── ガーシュウィンの「アイ・ガット・リズム」変奏曲の聴きどころは。

ガーシュウィンがラヴェルに弟子入りを望んだことは有名で、やはりフランスの影響を受けています。本人演奏の録音もありますが、楽譜のテンポと違いすぎて。参考にしつつ、自分なりのアプローチで楽譜の意図を読み取り、いろいろ試して楽しんでいます。

── 福間さんとの大トリは、ブーランクの2台のピアノのための協奏曲ですね。

メドレーのような曲。第2楽章で急にモーツァルトっぽい曲想が出てくるなど、ジョークが入っています。インドネシアのガムラン音楽の影響もある。メロディーも、優が弾いて、次は福間さんが弾いて、と見た目にも楽しいですよ。

── 福間さんや川瀬さんとの共演経験は。

初めてです。福間さんは高校生の頃に演奏を聴きに行ったことがありますが、かっこいいし、プロデュースもされるなど多才で憧れのピアニスト。川瀬さんともいつかご一緒したいと思っていましたが、この前初めてお話しして、ユニークな方でした。

── 2人とどのような演奏にしたいですか。

以前はコンチェルトの時、僕が合わせにいこうと思っていたんですが、主張した方がオケ側も分かってくれると考えるようになりました。矢代秋雄の協奏曲でも、自分の主張を演奏でぶつけることで、オケもその方向から来てくれてうまくいった。福間さんにも川瀬さんにもやりたいことがあると思いますし、ちょっとぶつかるくらいの方が面白い。どんどん主張していこうと思っています。

◎Interview&Text／八矢月山

4/20 SUNDAY【チケット発売中】
「名古屋国際音楽祭
オープニング・ガラ・コンサート」

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定 SV7,000　AV6,000　BV5,000
CV4,000　DV~~3,000~~2,900（完売）
■お問合せ／CBCテレビ事業部 TEL.052-241-8118（平日10:00～18:00）

愛知4大オーケストラ・フェスティヴァル2025

愛知のプロオーケストラ4団体による初の合同演奏会、ついに開催!!

Aichi 4 Major Orchestra Festival Special Report

ついにこの時がやってきた! 愛知県を拠点に活動する4つのプロオーケストラが、愛知県芸術劇場コンサートホールで初めて一堂に会する「愛知4大オーケストラ・フェスティヴァル2025」。それぞれの音楽監督らの指揮で、ブラームスの交響曲4曲を一挙に披露する。アフターコロナの聴衆減少や、若者のクラシック音楽離れに対する課題解決に向け、4オケの話し合いを経て開催にこぎ着けた。

愛知室内オーケストラ（ACO）音楽監督の山下一史は、先行する「大阪4オケ」に大阪交響楽団の常任指揮者として参加している。2月に開かれた今回の合同記者会見で「4つのオーケストラはライバルではあるが、ファンを取り合うのではなく、一緒にやるのはとても喜ばしい。ぜひ続けていきたい」と強調。山下は「こんなに完成度の高い曲はない」とする交響曲 第1番を指揮する。

昨年4月にセントラル愛知交響楽団の音楽監督に就いた角田鋼亮は、名古屋が地元とあって「今の自分があるのは、4つのオーケストラがあったから。このホールも自分をつくり上げてくれた」と感謝を口にした。演奏する第3番は「派手な曲ではないが、ブラームスの思いや悟りが詰まっている」と評する。

名古屋フィルハーモニー交響楽団音楽監督の川瀬賢太郎は「企画が実現してとてもうれしい。名フィルとは十数年のお付き合いになるが、第2～4番はやったことがなかった。名フィルとブラームスに取り組めるのは喜び」と語る。希望通りの第4番といい「わずかなハーモニーの違いを大切にしながら、オーケストラの魅力を余すところなく伝えたい」と意気込む。

惜しむらくは、中部フィルハーモニー交響楽団の芸術監督・首席指揮者を務めていた秋山和慶氏の急逝。タクトを受け継ぐChubuフィルム・サウンズ・オーケストラ（中部フィル）指揮者の竹本泰蔵は、神戸で過ごした高校生時代の秋山氏との親交を振り返り「ご恩返しできれば。今は映画音楽を中心にやっているが、オーケストラのサウンドが好き。とにかく多くの方に、ファンになっていただきたい」と力を込める。演奏する第2番について「二長調で響きがとっても明るい。カラヤン・コンクール・ジャパンでベルリン・フィルを振った時の響きが忘れられない。中部フィルの皆さんとどこまでクリエイトできるか挑戦したい」と期待した。

今後に向けて、シューマンの交響曲4曲の全曲演奏や、音楽監督として日ごろ接している以外のオーケストラを互いに指揮し合うなど、4人のアイデアは尽きない。4オケともレベルが急速に向上し、しのぎを削っているにもかかわらず、客席の寂しさが否めない昨今。このフェスティヴァルが起爆剤となり、個々のオーケストラの演奏会に足を運ぶファンが少しでも増えてほしいものである。

◎Interview&Text＆Photo／八矢月山

8/31 SUNDAY【4/1(火)～チケット発売】
愛知4大オーケストラ・フェスティヴァル2025
「ブラームス 交響曲全曲演奏会」

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／13:00
■料金（税込）／全席指定 セレクト・プラチナ¥20,000　プラチナ¥15,000
SV10,000　AV8,000　BV6,000　車椅子席¥6,400
■お問合せ／クラシック名古屋 TEL.052-678-5310

中京テレビクリエイション

TEL.052-588-4477（中京テレビクリエイション） 《お問合せ **https://cte.jp/** 《チケット購入OK

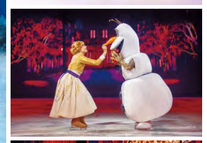
※出演者・プログラム等変更になる可能性があります。予めご了承ください。

7/31 THURSDAY ～8/4 MONDAY ディズニー・オン・アイス “Magic in the Stars” 愛知公演

4/12（土）～チケット発売

◎登場作品／「ウィッシュ」「塔の上のラプンツェル」「アナと雪の女王2」「プリンセスと魔法のキス」「アラジン」「シンデレラ」ほか

©Disney



©Disney

氷上の最高傑作 ー 星に願えば、夢への冒険が始まる。

氷上のミュージカル、ディズニー・オン・アイス。ミッキーマウスをはじめ、ディズニーの仲間たちが大集合！夢と魔法に溢れるアイスショーが、あなたの街にやってくる！輝く星空の下、ジミニー・クリケットと妖精ブルー・フェアリーが登場して、煌びやかに幕を開けるディズニー・オン・アイス“Magic in the Stars”。今年は「アナと雪の女王2」と「ウィッシュ」が初登場！シンデレラ、ベル、ラプンツェルなど、ディズニープリンセスたちが一堂に会するスペシャルパフォーマンスも必見です！華麗なスケーティング、大型LEDスクリーン、色鮮やかな照明ー 最新の舞台演出が会場いっぱいに広がります。星に願い、一歩踏み出す時、感動に満ちた大冒険が始まる！

■会場／Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）ホールA
■開演／7月31日（木）11:00、14:30　8月1日（金）11:00、14:30、19:00　8月2日（土）10:30、14:00
8月3日（日）14:00、17:30　8月4日（月）11:00、14:30
■料金（税込）／全席指定　プレミアム¥13,000　SS¥8,900　A¥4,500　トライアル¥2,500
※2歳以下のお子様は大人1名につき1名まで膝上鑑賞無料。但しお席の必要な方は有料
◎［レイトショー公演］（8月1日（金）19:00公演）SS席を特別価格で購入いただけます［レイトショー価格（SS席）¥6,900］
◎［コスチューム特典公演］（平日11:00公演限定）
ディズニーキャラクターの衣装（全身）を纏てご来場の小学生以下のお子様にもれなくオリジナルグッズをプレゼント
◎［カーテンコール公演］（平日14:30公演限定）公演のフィナーレの後に再びキャラクターが登場して氷の上から皆様にご挨拶
■チケット取扱い／右記QRコードよりご予約ください

先行予約受付中！

MANY DAYS 第43回 名古屋クラシックフェスティバル

［MY SEAT］4/3（木）～チケット発売　［各公演先行販売］4/24（木）～チケット発売

2025年もクオリティーの高い公演をラインナップ！

今年のクラシックフェスティバルも、世界の頂点に君臨するオーケストラやアーティストの演奏、壮大なグランドオペラで皆様の心に迫ります！

あなただけのMY SEATを…

名古屋クラシックフェスティバルでは、全公演通し券をご用意しています。この機会に是非お求めください！

MY SEATは特典満載！

❶全公演をすべて同じお席で鑑賞
❷最速でお席を確保！
❸MY SEAT専用入場口からゆったりご入場
❹MY SEATだけのスペシャル特典
［過去例］・リハーサル見学
・サイン入りポストカードプレゼント
・直筆サインお渡し会
・スペシャルトークイベント

◎MY SEAT（全6公演通し券）
■一般発売日／4月3日（木）11:00～
S（全6公演合計）¥145,000（税込）
A（全6公演合計）¥127,000（税込）
※詳しくはHPをご確認ください（https://cte.jp/43cf/）

◎9/2（火）「ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 with 牛田智大」
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／18:45　※未就学児入場不可
◎9/19（金）「ヨーヨー・マ 無伴奏チェロリサイタル」
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／18:45　※未就学児入場不可
◎9/26（金）チョン・ミョンフン指揮
「ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団」
ピアノ：藤田真央
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／18:45　※未就学児入場不可
◎11/6（木）ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン2025
大和ハウス Special
クリスティアン・ティーレマン指揮
「ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団」
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／18:45　※未就学児入場不可
◎'26 1/18（日）「ウクライナ国立歌劇場オペラ「アイーダ」」
■会場／愛知県芸術劇場大ホール　■開演／15:00　※未就学児入場不可
◎'26 1/23（金）「ラファウ・ブレハッチ ピアノ・リサイタル」
■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／18:45　※未就学児入場不可

中京テレビ田村浩平アナがアンバサダーに就任！クラフェスの魅力を発信していきます！

6/7 SATURDAY 6/8 SUNDAY ディズニー・オン・クラシック 夢とまほうの贈りもの 2025

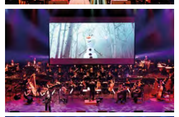
チケット発売中

◎指揮／辻博之 ◎曲目／「イントゥ・ジ・アンノウン～心のままに」「魔法の川の子守唄」「ずっとかわらないもの」「おとなになったら」「イドゥナのスカーフ」「トナカイのほうがずっといい～恋愛編～」ほか

Presentation licensed by Disney Concerts, ©Disney

ディズニー・アニメーションや映画、テーマパークの音楽を、日本人ヴォーカリストとオーケストラの生演奏でお贈りする豪華ライブエンターテイメント！

夢とまほうに満ちたディズニー音楽を、スクリーンに映し出す映像とともに、日本人ヴォーカリストとオーケストラの生演奏でお贈りする「ディズニー・オン・クラシック～夢とまほうの贈りもの」。オーケストラのコンサートが初めての小学生以上のお子様から、日本語吹替版の映画やテーマパークに親しみのある大人まで、日本語歌詞・歌唱によりピュアな心でお楽しみいただける、感動的な音楽体験をお届けします。今回は、世界的に社会現象を巻き起こした前作を超える大ヒット作となった「アナと雪の女王2」から「イントゥ・ジ・アンノウン～心のままに」や「ずっとかわらないもの」、世界初の長編カラーアニメーション映画「白雪姫」から「ハイ・ホー！」、「いつか王子様が」など、選りすぐりのプログラム。



※写真はイメージです。

■会場／愛知県芸術劇場大ホール　■開演／6月7日（土）18:00　6月8日（日）14:00
■料金（税込）／全席指定　SV8,900　AV7,600　BV6,300　SS¥12,000　学生¥2,000
■チケット取扱い／下記②③④　■Pコード／288-056　■Lコード／41022
※未就学児入場不可
※学生券はホームページよりエントリー後抽選、25歳以下対象、当日学生証要持参

5/10 SATURDAY 5/11 SUNDAY リーディングドラマ「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」

チケット発売中

◎原作／廣嶋玲子「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」（偕成社刊）
◎台本・演出／笹部博司 ◎出演／白石加代子、大原櫻子

シリーズ累計部数全世界1100万部を突破し子どもも大人も誰もが夢中になる大人気作品「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」がリーディングドラマとして開店！
独特な語りと世界観で観るものを圧倒する白石加代子。歌やダンスを織り交ぜた、変幻自在で磨き抜かれた表現力を持ち合わせる大原櫻子。魅力あふれる二人が初タッグ！新たな「銭天堂」を創り上げます。笹部博司の演出で、新しいかたちのリーディングドラマがここに誕生！

■会場／ウインクあいち 大ホール
■開演／5月10日（土）17:00　5月11日（日）13:00
■料金（税込）／全席指定 ¥8,500
■チケット取扱い／下記①②③④
■Pコード／531-696
■Lコード／42285
※未就学児入場不可

6/6 FRIDAY ～8 SUNDAY 彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.2『マクベス』

チケット発売中

◎演出・上演台本／吉田鋼太郎（彩の国シェイクスピア・シリーズ芸術監督）◎音楽／東儀秀樹 ◎出演／藤原竜也、土屋太鳳、河内大和、廣瀬友祐、井上祐貴、たかお鷹、吉田鋼太郎 ほか

「台詞の美しさを堪能できる演出」と話題となった一作目「ハムレット」に続き、四大悲劇の中でも人気が高い本作。10代の頃からシェイクスピアの言葉の魅力を全身で感じてきた藤原竜也がついに、後世の芸術作品にも大きな影響を与えた「マクベス」のタイトルロールを演じる。その妻・マクベス夫人役は、シェイクスピア作品初挑戦となる土屋太鳳。数々のシェイクスピア作品を経験してきた吉田鋼太郎が、“どんな人にも楽しんでほしい”という想いをこめて贈る新シリーズ。

■会場／刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール
■開演／6月6日（金）14:00　6月7日（土）12:30、17:30
6月8日（日）12:30
■料金（税込）／全席指定　S¥13,000　A¥9,000
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥　■Pコード／531-899
■Lコード／42409　※未就学児入場不可

チケット取扱い ①Chuチケ ☎052-308-8282（平日11:00～17:00）https://fan.pia.jp/ctvc-event/　②チケットぴあ https://t.pia.jp　③ローソンチケット https://l-tike.com
④イープラス https://eplus.jp　⑤楽天チケット https://r-t.jp/　⑥刈谷市総合文化センター https://kariyahall-info.jp/

東海テレビ

TEL.052-954-1107（平日10:00～17:00） 《お問合せ **https://www.tokai-tv.com/** 《チケット購入OK

7/29 TUESDAY 松井秀太郎 DUO

［東海テレビWEB先行］チケット発売中　［一般発売］3/21（金）～チケット発売

◎出演／松井秀太郎（トランペット）、壺阪健登（ピアノ） ◎曲目／ガーシュウィン：ラプソディ・イン・ブルー（トランペット&ピアノ版）ほか

JAZZのパッション CLASSICの優しさ。

人気沸騰トランペットプレイヤー松井秀太郎の魅力が凝縮したデュオコンサート。
2025年のツアーは超注目ピアニスト壷阪健登との丁丁発止のせめぎ合い＆絶妙のコラボレーションによる圧巻のステージ！

©Tadayuki Minamoto

■会場／電気文化会館 ザ・コンサートホール
■開演／18:45
■料金（税込）／全席指定 ¥6,500
■チケット取扱い／下記①②③⑤
■Pコード／292-988
※未就学児入場不可

8/22 FRIDAY 石田組 2025 名古屋公演

［東海テレビWEB先行］3/9（日）～チケット発売　［一般発売］4/19（土）～チケット発売

◎曲目／ラヴェル（松岡あさひ編曲）：亡き王女のためのパヴァーヌ、レインボー（近藤和明編曲）：スターゲイザーほか

石田泰尚の呼びかけにより2014年に結成された弦楽合奏団。“石田組長”が信頼をよせる首都圏で活躍するオーケストラメンバーを中心に“組員”が招集される。レパートリーはクラシック音楽から映画音楽、プログレッシブロックまで多岐にわたる。2024年は、「結成10周年記念ツアー」を全国で行い、11月には有言実行で武道館公演を開催、8000人以上を動員し大きな話題になった。

発売初日特電052-308-4847
◎4/19（土）10:00～16:00

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／18:45
■料金（税込）／全席指定　SV7,200　AV6,200
BV5,200　U25¥2,000
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦
※未就学児入場不可

3/22 SATURDAY が～まるちょば シネマティック・コメディー JAPAN TOUR 2025 ～Everybody hates MIME～

チケット発売中

パントマイムの可能性を追求し続けて35年。
そして、が～まるちょば始動から四半世紀、既存のパントマイムを覆す舞台がここにはある。
聴こえないはずの台詞と見えないはずの情景は揺さぶられた感情と共にあなたの心に溢れ出る舞台セットも言葉もない。たったひとりで繰り広げられる唯一無二のここだけの世界。是非、ご堪能ください。
◎P12にて「が～まるちょばインタビュー」掲載

■会場／ウィンクあいち 大ホール
■開演／17:00
■料金（税込）／全席指定 ¥6,000
■チケット取扱い／下記①③④⑤
■Pコード／530-659
■Lコード／43721
※未就学児入場不可

4/10 THURSDAY 東海テレビ×ザ・コンサートホール共催事業 音のみらいガーデンシリーズ vol.2 ニュウニュウ ピアノ・リサイタル 2025 ～Lifetime～

チケット発売中

◎曲目／ラフマニノフ／ニュウニュウバガニーニの主題による狂詩曲 作品43より 第18変奏、プッチーニ／E.シャープ：歌劇〈トゥーランドット〉より「誰も寝てはならぬ」ほか

アジアを中心にグローバルに活躍する若手ピアニスト。2009年に弱冠12歳で日本デビュー後、来日公演を重ね、またTVアニメ「ピアノの森」での演奏も話題に。今回は幅広い時代の作曲家の作品と自作曲を収録したアルバム「Lifetime」からラインナップ。
◎P5-6にて「ニュウニュウ インタビュー」掲載

©Yuji Ueno

■会場／電気文化会館 ザ・コンサートホール　■開演／18:45
■料金（税込）／全席指定　一般¥5,800　U25¥2,000
■チケット取扱い／下記①②③⑤⑥
※未就学児入場不可

5/30 FRIDAY 柳家喬太郎 独演会 in 初夏の高山

チケット発売中

◎出演／柳家喬太郎

落語界のトップランナー、柳家喬太郎の初・高山公演!!
即興性に富む創作落語から味わい深い古典まで自由自在。幅広いレパートリーと多彩な芸風で、落語界きっての人気を誇るのが柳家喬太郎。初お目見えの高山でどんな噺を繰り出すのか？乞うご期待!!

■会場／こくふ交流センターさくらホール　■開演／19:00
■料金（税込）／全席指定 ¥3,800
■チケット取扱い／下記①③④⑤⑥⑦
■Pコード／531-202　■Lコード／41313　※未就学児入場不可

5/8 THURSDAY ウラディーミル・ユロフスキ指揮 ベルリン放送交響楽団 辻井伸行（ピアノ）

チケット発売中

◎指揮／ウラディーミル・ユロフスキ ◎ピアノ／辻井伸行 ◎曲目／ベートーヴェン：エグモント序曲、ショパン：ピアノ協奏曲 第2番、ブラームス：交響曲 第4番

© Peter Meisel

©Yuji Hori

©Peter Meisel

ベルリン放送交響楽団は、2023年に創立100周年を迎えたドイツを代表するオーケストラの一つ。名だたる名指揮者が歴代の首席指揮者を務め、2017年からウラディーミル・ユロフスキが率いています。ユロフスキは1972年モスクワ生まれ。、父も指揮者、祖父は作曲家という音楽一家で育ちました。2021年からは超名門のバイエルン国立歌劇場の音楽監督としても活躍中。そんな鬼才ユロフスキと辻井伸行の待望の共演。辻井の曲は、ショパンのピアノ協奏曲 第2番。民族的な旋律とともにショパンが当時の片想いの女性を想って作曲したという繊細で優雅でロマンティックな旋律とハーモニーが美しく、辻井ならではのやさしさに満ちた演奏が楽しみ。後半のブラームスの交響曲第4番は、作曲者自身が一番好き、と言っていて、ブラームスの交響曲の中でも人気が高い一曲です。名曲にたっぷりと酔いしれてください。

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／18:45
■料金（税込）／全席指定　SV28,000　AV23,000　BV18,000　CV~~13,000~~（完売）　DV~~9,000~~（完売）　U25V~~3,000~~（完売）
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧
■Pコード／284-693　■Lコード／41417
※未就学児入場不可
※出演者・曲目・曲順は変更になる場合がございます

6/19 THURSDAY エリーナ・ガランチャ オーケストラコンサート

チケット発売中

◎メゾソプラノ／エリーナ・ガランチャ ◎指揮／カレル・マーク・チチョン ◎管弦楽／新日本フィルハーモニー交響楽団

心を激しく揺さぶる異次元の歌声！
世界一流のオペラハウス「メトロポリタンオペラ」「英国ロイヤルオペラハウス」「ウィーン国立歌劇場」「バイエルン国立歌劇場」等で主演の数々！
世界の頂点に立つメゾソプラノ歌手!!
名古屋初リサイタル！

エリーナ・ガランチャは、ラトビアのリガ出身のメゾソプラノ歌手で、その卓越した声と舞台上のカリスマ性で世界中の観客を魅了。音楽一家に生まれ、リガのラトビア音楽アカデミーで学び、その後ウィーンとアメリカで研鑽を積みました。数ある役柄の中で、エリーナは、ビゼーの「カルメン」役で特に高い評価を得ています。ニューヨーク・タイムズは彼女を「過去25年で最高のカルメン」と称賛しました。この役で彼女はメトロポリタンオペラ、ロイヤルオペラハウス、バイエルン国立歌劇場などで主演し、そのパフォーマンスは映画館でもライブ上映され、大成功を収めています。今回は、その「カルメン」を演奏会方式で後半にたっぷりと。
◎P4-5の特集ページも合せてご覧ください。
■曲目／ビゼー：歌劇「カルメン」より オーケストラ演奏会形式（抜粋）“ハバネラ”“ボヘミアの歌「響きも鋭く」”ほか、サン＝サーンス：歌劇「サムソンとデリラ」より“あなたの声に私の心も開く”、チャイコフスキー：歌劇「オルレアンの少女」より“ジャンヌのアリア”ほか

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／18:45
■料金（税込）／全席指定
SV¥22,000　AV¥18,000
BV¥15,000　CV¥12,000
U25V¥3,000
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧
■Pコード／284-695　■Lコード／41417
※未就学児入場不可

チケット取扱い ①東海テレビチケットセンター ☎052-951-9104（平日10:00～17:00）https://tokai-tv.com　②アイ・チケット ☎0570-00-5310 https://clanago.com/i-ticket　③チケットぴあ https://t.pia.jp　④ローソンチケット https://l-tike.com/　⑤イープラス https://eplus.jp
⑥芸文プレイガイド ☎052-972-0430　⑦名鉄オールチケットセンター ☎052-561-7755（10:00～18:00）https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/　⑧クラシック名古屋 ☎052-678-5310
⑨国府町まちづくり協議会事務局 ☎0577-72-4480　⑩高山市民文化会館 窓口販売（8:30～21:00）

CBCテレビ

TEL.052-241-8118（平日10:00～18:00） お問合せ **https://hicbc.com/event/** チケット購入OK

※出演者・プログラム等変更になる可能性がありますので、予めご了承ください。

4/11 FRIDAY ～13 SUNDAY 演劇・ミュージカルWAY ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」

チケット発売中

◎オリジナルプロダクション演出・振付／ジェローム・ロビンス ◎日本版演出／寺崎秀臣 ◎日本版振付／眞島茂樹 ◎出演／市村正親、鳳 蘭、美弥るりか、唯月ふうか、大森未来衣、上口耕平、内藤大希、神田恭兵、今井清隆 ほか

結婚に必要なのは「愛」か「金」か？ 政治的思想と理想の家庭は両立できるのか？ 宗教の違いを超えて人は幸せになれるのだろうか？ 親の信念を子供たちに押し付けることは良いことなのか？ など、激変する世界情勢の中、普遍的なテーマを、軽妙なセリフ回しと軽快な音楽、ダンスシーンを交えてお贈りする名作ミュージカル。市村テヴィエは今回で7演目の公演となり、相手役の妻・ゴールデは、市村にして“最強の女房”と言わしめた 鳳 蘭が、2009年以来の「名コンビ」でお贈りいたします。生きることに困難な今の時代だからこそ胸に響く、今を一生懸命生きようとする家族の「愛と絆の物語」をお届けいたします。どうぞ、ご期待ください。

■会場／愛知県芸術劇場大ホール
■開演／4月11日(金)17:00　4月12日(土)12:00、17:00　4月13日(日)12:00
■料金（税込）／全席指定　[平日]S¥14,000　A¥10,000　B¥6,000
[土日]S¥15,000　A¥11,000　B¥7,000
■チケット取扱い／下記①　※未就学児入場不可

5/5 MONDAY HOLIDAY 5/6 TUESDAY HOLIDAY 演劇・ミュージカルWAY ミュージカル『フランケンシュタイン』

チケット発売中

◎潤色・演出／板垣恭一 ◎訳詞／森雪之丞 ◎音楽監督／島健 ◎振付／黒田育世、当銀大輔 ◎オリジナルプロダクション／ワン・コンボムプロダクション ◎出演／中川晃教/小林亮太（Wキャスト）、加藤和樹/島 太星（Wキャスト）、花乃まりあ、鈴木壮麻、松村雄基、朝夏まなと ほか

誰もが知っているゴシックロマンの名著「フランケンシュタイン」を大胆なストーリー解釈と流麗かつメロディアスな音楽でミュージカル化した『フランケンシュタイン』は、2017年に日本で初演され、メインキャスト全員が一人二役を演じるというトリッキーな演劇的作劇に加え、壮大でスピード感溢れる衝撃の物語が大反響を呼び、続く2020年の再演も熱狂的な支持をもって迎えられました。この度、ミュージカル『フランケンシュタイン』が、熱いご要望にお応えして2025年に帰ってきます。人類の“生命創造”への飽くなき探求”と“愛と友情”をテーマにした本作に、日本ミュージカル界最高のキャスト陣が挑みます！ どうぞご期待ください。

■会場／愛知県芸術劇場大ホール
■開演／5月5日(月・祝)12:00、17:00　5月6日(火・休)12:00
■料金（税込）／全席指定　S¥15,500　A¥11,500　B¥7,500
■チケット取扱い／下記①　※未就学児入場不可

◎第48回 名古屋国際音楽祭

心に潤いと勇気を与えてくれる音楽芸術、我が街の劇場で心踊るひとときを…

4/20 SUNDAY 名古屋国際音楽祭 オープニング・ガラ・コンサート

チケット発売中

◎出演／川瀬賢太郎（指揮）、田所光之マルセル（ピアノ）、福間洸太朗（ピアノ）、名古屋フィルハーモニー交響楽団 ◎曲目／プロコフィエフピアノ協奏曲 第1番、サンサーンスピアノ協奏曲 第5番、ブーランクの2台のピアノのための協奏曲 ほか

今年はピアノ協奏曲がズラリ！ フランスに縁のある、同時代を生きた作曲家たちの作品を、俊英たちのエスプリに富んだ演奏で「音楽祭」のオープニングを華々しく飾ります！ ソリストは田所光之マルセルと福間洸太朗。二人によるプーランクの2台ピアノ協奏曲をお楽しみに！

©Shigeto Imura　©T.Shimmura

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定　SY7,000　AY6,000
BY5,000　CY4,000　DY3,000（完売）
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧
■Pコード／281-214　■Lコード／41081　※未就学児入場不可

5/31 SATURDAY ミハイル・プレトニョフ ピアノ・リサイタル

チケット発売中

◎曲目／ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第8番「悲愴」、ピアノ・ソナタ 第14番「月光」、グリーグ:抒情小品集より（※後半の曲目が変更になりました）

世界を代表するカリスマピアニストが今回は、どのような深みに誘ってくれるのか!? 天才肌で完璧主義者、世界の頂点を極めた孤高の巨匠、ミハイル・プレトニョフ。クラシック界の至宝である彼を、今回はソロ・リサイタルで堪能いただきます。プログラムはベートーヴェンのピアノ・ソナタと、グリーグの抒情小品集より選りすぐりの名曲の数々を！

©Rainer Maillard /DG

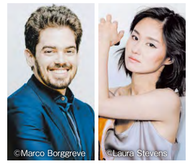
■会場／会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定　SY12,000　AY9,000　BY7,500
CY6,500（完売）　DY5,500（完売）　U25Y3,000（完売）
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧
■Pコード／281-216　■Lコード／41082　※未就学児入場不可

6/22 SUNDAY ラハフ・シャニ 指揮 ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団

チケット発売中

◎出演／ラハフ・シャニ（指揮）、庄司紗矢香（ヴァイオリン）、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団 ◎曲目／ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調、ブラームス:交響曲 第4番 ホ短調 ほか

欧州で引っ張りだこのシャニと、舞踊や絵画とのコラボで芸術の幅を拡げる庄司。進境著しい彼らによる珠玉の名曲を！ 若手指揮者の中でもとりわけ注目を集めているラハフ・シャニは、2016年にロッテルダム管の首席指揮者に最年少で指名されて以来、正攻法かつ骨太の音楽で人気を博している。ソリストには庄司紗矢香。現在ヨーロッパを拠点に活躍する、日本を代表するヴァイオリニストだ。


©Marco Borggreve　©Laura Stevens

■会場／会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定　SY20,000　AY17,000　BY14,000　CY11,000（完売）　DY9,000（完売）　U25Y3,000（完売）
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧
■Pコード／281-217　■Lコード／41083　※未就学児入場不可

6/28 SATURDAY 山田和樹 指揮 バーミンガム市交響楽団

チケット発売中

◎出演／山田和樹（指揮）、イム・ユンチャン（ピアノ）、バーミンガム市交響楽団 ◎曲目／ラヴェル:ラ・ヴァルス、ラフマニノフピアノ協奏曲 第4番 ト短調、ムソルグスキー（ヘンリー・ウッド版）:「展覧会の絵」

6月にベルリンフィルデビューを果たす芸術監督の山田和樹と待望の再来日！ ソリストはヴァン・クライバーン最年少覇者のイム・ユンチャン！ 今回はBBCプロムス創始者のヘンリー・ウッド版「展覧会の絵」を聴ける大変貴重な機会。2024年のBBCプロムスで、山田とCBSOは同曲を披露して大喝采を浴びた。イム・ユンチャンのラフ4にも乞うご期待！

©Yoshinori Tsuji　©Lies Marie Mozes

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定　SY19,000　AY16,000　BY13,000
CY10,000（完売）　DY8,000（完売）　U25Y3,000（完売）
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧
■Pコード／281-219　■Lコード／41084　※未就学児入場不可

7/5 SATURDAY 英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団「眠れる森の美女」

チケット発売中

◎演出・振付／ピーター・ライト ◎音楽／ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー ◎出演／英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 ◎芸術監督／カルロス・アコスタ

これぞ正統派！英国を代表するバレエ団が魅せる、珠玉のクラシック・バレエ！ ロンドン/ロイヤル・バレエと並び英国バレエ界の双璧をなす由緒正しきカンパニーによる絢爛豪華なステージ。その演劇的で気品溢れる“ロイヤル・スタイル”は世界のバレエファンの憧憬を集めてやまない。今回のピーター・ライト振付「眠れる森の美女」は当カンパニーの十八番！

© Bill Cooper

■会場／愛知県芸術劇場大ホール　■開演／14:00
■料金（税込）／全席指定　SY22,000　AY19,000　BY15,000　CY10,000　DY7,000　U25Y5,000
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧
■Pコード／529-553　■Lコード／41085　※未就学児入場不可

7/13 SUNDAY ジョナサン・ノット 指揮 スイス・ロマンド管弦楽団

チケット発売中

◎出演／ジョナサン・ノット（指揮）、HIMARI（ヴァイオリン）、スイス・ロマンド管弦楽団 ◎曲目／シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ニ短調、ストラヴィンスキー 春の祭典 ほか

蜜月のコンビで聴いておきたい名曲たち！ソリストは世界が注目する新進のヴァイオリニスト!! 当音楽祭には2019以来の登場となるスイス・ロマンド管弦楽団は、2017年から音楽監督兼首席指揮者をつとめる名匠ジョナサン・ノットと、色彩感あふれるサウンドで聴衆を魅了し続けている。ソリストは2011年生まれのヴァイオリニスト、HIMARIよりシベリウスのヴァイオリン協奏曲を披露します！

©Niels Ackermann

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定　SY18,000　AY15,000　BY12,000（完売）
CY9,000（完売）　DY7,000（完売）　U25Y3,000（完売）
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧　■Pコード／281-220　■Lコード／41086
※未就学児入場不可

5/17 SATURDAY 5/18 SUNDAY Daiwa House PRESENTS 熊川哲也 K-BALLET TOKYO Spring Tour 2025『白鳥の湖』

チケット発売中

◎芸術監督／熊川哲也 ◎演出・再振付／熊川哲也 ◎音楽／ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー ◎出演／［5月17日公演］日高世菜（オデット/オディール）、石橋奨也（ジークフリード）ほか［5月18日公演］飯島望未（オデット/オディール）、山本雅也日（ジークフリード）ほか

悠久の歴史を生き抜いてきた不朽の名作『白鳥の湖』。揺るぎなくも奥深い“バレエの代名詞”の魅力をあますところなく描き切り、また現代を生きる古典の新たな可能性をも提示した熊川版は2003年の誕生以来、カンパニーの躍進と発展を象徴する代表的な作品として確たる評価を誇り、今なお進化を遂げ続けている。熊川の美意識に貫かれた舞台空間がもたらす限りない神秘、ダイナミズムに富んだストーリー展開、そして物語と密接な融合を果たした舞踊の圧倒的な美――。

■会場／愛知県芸術劇場大ホール
■開演／5月17日(土)15:00　5月18日(日)14:00
■料金（税込）／全席指定　Kプラチナシート¥21,000　SY17,000
AY13,000　BY9,000　CY7,000
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑩　■Pコード／531-228
■Lコード／42978　※4歳以下入場不可

5/30 FRIDAY 宇崎竜童&和田静男 with スカーフェイス LIVE ダウン・タウン・ブギウギ・バンドを振り返る 2025

チケット発売中

◎出演／宇崎竜童、和田静男 with スカーフェイス（和田静男（Vo&G）、佐藤久仁夫（Pf）、永本 忠（B）、相良宗男（Ds））◎予定曲目／港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ、知らず知らずのうちに、スモーキン’ブギ ほか

「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」「スモーキン’ブギ」など数々のヒット曲を生み出した伝説のバンド、ダウン・タウン・ブギウギ・バンドをともに支えたリードギター&ヴォーカルの和田静男と、彼のバンドをゲストに迎えた、スペシャルなステージ。

■会場／Niterra日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール　■開演／18:00　■料金（税込）／全席指定 ¥8,500
■チケット取扱い／下記①③④⑤⑦⑩　■Pコード／288-551　■Lコード／43687
※未就学児入場不可

チケット取扱い
①CBCチケットセンター https://www.funity.jp/cbc-ticket/　②アイ・チケット https://clangap.com/i-ticket ☎0570-00-5310　③チットぴあ https://t.pia.jp　④ローソンチケット https://l-tike.com　⑤イープラス https://eplus.jp
⑥芸文プレイガイド ☎052-972-0430　⑦名鉄ホールチケットセンター ☎052-561-7755 https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/　⑧栄プレチケ92 ☎052-953-0777
⑨サンデーチケットセンター http://www.sundayfolk.com　⑩Boo-Wooチケット https://l-tike.com/bw-ticket/

メ～テレ

TEL.052-331-9966 お問合せ **https://www.nagoyatv.com/event/** チケット購入OK

5/10 SATURDAY 5/11 SUNDAY ミュージカル『ボニー&クライド』

チケット発売中

◎脚本／アイヴァン・メンチェル ◎歌詞／ドン・ブラック ◎音楽／フランク・ワイルドホーン ◎上演台本・演出／瀬戸山美咲 ◎出演／柿澤勇人/矢崎広（Wキャスト）、桜井玲香/海乃美月（Wキャスト）、小西遼生、有沙瞳、吉田広大/太田将熙（Wキャスト）、霧矢大夢、鶴見辰吾 ほか

実在したギャングカップルを題材にしたミュージカル、新演出版で上演決定!!

1930年代に実在した伝説のギャングカップルを題材に、名だたるミュージカルを手掛けた作曲家、フランク・ワイルドホーンが、ジャジーなサウンドとポップなリズムで新たに創造したミュージカル『ボニー&クライド』。2011年12月にブロードウェイで上演、12年には日本で初演され、心揺さぶる楽曲と物語は大好評を博し、23年には宝塚歌劇団で上演され話題となりました。そして25年春、満を持して新演出版の上演が決定！

前代未聞のギャングカップルには、柿澤勇人&海乃美月、矢崎広&桜井玲香のダブルキャストが挑みます。

2人の若者の愛と疾走の冒険譚に、どうぞご期待ください。

◎5/10（土）17:00 公演終了後アフタートーク開催!!［登壇］柿澤勇人×矢崎 広（予定）

■会場／東海市芸術劇場 大ホール
■開演／5月10日(土)12:00［キャスト：柿澤勇人、海乃美月、太田将熙］
5月10日(土)17:00［キャスト：矢崎広、桜井玲香、吉田広大］
5月11日(日)13:00［キャスト：柿澤勇人、海乃美月、太田将熙］
■料金（税込）／全席指定¥14,000　車いす席¥14,000　U-25チケット¥7,000
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥
■Pコード／530-753　■Lコード／43211
※未就学児入場不可　※車いす席、U-25チケットは①（車いす席は電話のみ）にて取扱い
※U-25チケットは観劇時25歳以下対象（当日指定席券引換・座席数限定・要本人確認書類）

6/27 FRIDAY ～29 SUNDAY 星の降る時

4/26（土）～チケット発売

◎作／ベス・スティール ◎翻訳／小田島則子 ◎演出／栗山民也 ◎出演／江口のりこ、那須 凜、三浦透子、近藤公園、山崎大輝、八十田勇一、秋山菜津子、段田安則 ほか

イギリスで話題の新作戯曲を世界に先駆けて上演！

ロンドン近郊のかつて栄えた炭鉱町を舞台に、変わりゆく社会と折り合いをつけようともがく家族を、イギリス気鋭の劇作家ベス・スティールが情熱的かつユーモラスに描いたヒューマンドラマの傑作。三姉妹役に江口のりこ&那須凜&三浦透子、父親に段田安則、叔母に秋山菜津子のほか実力派豪華俳優陣が競演、日本を代表する演出家・栗山民也の演出で上演します。2024年度「ローレンス・オリヴィエ賞」BEST PLAYにノミネートされた話題の新作戯曲をお見逃しなく!!

◎4/12（土）10:00～ プラットチケットセンター会員先行予定!! https://toyohashi-at.jp

■会場／穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール
■開演／6月27日(金)18:00　6月28日(土)・29日(日)13:00
■料金（税込）／全席指定　S¥11,000　Sペア¥20,000　A¥8,000　U-25チケット¥4,000　高校生以下¥1,000
■チケット取扱い／下記①②③④⑦
■Pコード／532-322　■Lコード／43969
※未就学児入場不可
※U-25チケット・高校生以下は⑦にて一般発売より取扱い（一人1枚・座席数限定・要本人確認書類）
※Sペアは、前売のみ・枚数限定

6/28 SATURDAY 6/29 SUNDAY 家政夫のミタゾノ THE STAGE レ・ミゼラ風呂

4/12（土）～チケット発売

◎出演／松岡昌宏、生駒里奈、岡 佑更（AmBitious）、蘭乃はな、吉田ウーロン太、川久保 晴、平田敦子、しゅはまはるみ、久ヶ沢 徹、マルシア、金田明夫、余 貴美子

再度の上演、熱望くださり、痛み入ります

女装した大柄な家政夫・三田園薫が、派遣された家庭・家族の内情を覗き見し、そこに巣食う“根深い汚れ”までもスッキリと落としていく痛快“覗き見”“ヒューマンドラマシリーズ「家政夫のミタゾノ」。松岡昌宏主演で2016年10月にドラマがスタートし、現在放映中の第7シリーズでドラマ開始から記念すべき10年目を迎えました。

2022年に初めて舞台化された『家政夫のミタゾノ THE STAGE～お待座の怪人～』は、発表と同時に大きな話題を呼び、チケットは即日完売のプレミア、ドラマファンを裏切らない物語は大好評となりました。

それから早2年半。ドラマ10年目を記念して舞台化第二弾の上演が決定し、ミタゾノが再びテレビを飛び出し観客の前に現れます！ 第二弾の物語の舞台は熱海の老舗旅館カモヤ。熱海→温泉→“レ・ミゼラ風呂”。舞台では、ドラマの世界観をそのままに、ミタゾノが繰り広げる激しいアクションや、知って得する家事ワザを観客の前で“生披露”！ さらにキャストによる歌やダンスも必見です!!

■会場／東海市芸術劇場 大ホール　■開演／6月28日(土)12:00、17:00　6月29日(日)13:00
■料金（税込）／全席指定¥10,000　車いす席¥10,000
■チケット取扱い／下記①②　■Pコード／532-302
※未就学児入場不可 ※車いす席は①（電話のみ）にて4/14（月）より取扱い

チケット取扱い ①メ～テレチケ ☎052-308-5630（平日10:00～17:00）https://www.nagoyatv.com/event/　②チケットぴあ https://t.pia.jp/　③ローソンチケット https://l-tike.com/　④イープラス https://eplus.jp/
⑤名鉄ホールチケットセンター ☎052-561-7755（10:00～18:00）https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/　⑥カンフェティ https://www.confetti-web.com/　⑦プラットチケットセンター ☎0532-39-3090 http://toyohashi-at.jp

REPORT 伝説のギャング・カップル「ボニー&クライド」に実力派キャストが集結!

ミュージカル「ボニー&クライド」製作発表記者会見

映画「俺たちに明日はない」で有名なアメリカの伝説的ギャング・カップル「ボニー&クライド」のミュージカル版。クライド役を柿澤勇人と矢崎広、ボニー役を桜井玲香と海乃美月がそれぞれWキャストで演じる。1月の制作発表会にキャスト4人と演出家が登壇し、舞台への意気込みを語った。

会見の冒頭では、柿澤、矢崎、桜井、海乃の4人が劇中歌2曲を披露。数々のヒット作を手掛ける作曲家フランク・ワイルドホーンのジャジーでポップな楽曲をパワフルに歌い上げ、取材陣や50人の一般オーディエンスを沸かせた。

―― 皆さんの熱い歌声に会場が盛り上がりました。素晴らしかったです。

柿澤：フランクの作品にはいくつか出演しましたが、パワーが必要な楽曲ばかりで、相変わらず歌うのが正直しんどい（苦笑）。でもフランク的にはそれが正解だそうで、“抑えられない感情の高まり”を歌ったり踊ったりして表現するのがミュージカルの基本。今回もかなりエネルギー消費量の高い舞台になっています。

―― 大きな犯罪に突き進む、クライドの原動力は何でしょうか。

柿澤：一番大きな原動力は“怒り”の感情です。1930年代の世界恐慌下で、希望が見えない鬱屈した社会への反逆心が、彼を犯罪に向かわせたのではないかと思います。日々の暮らしの中でも「ふざけんな」と思うことはあるじゃないですか。僕は新年早々、家のトイレが詰まったり、パスポートを失くしたり、ふざけんなです。そんな？（笑）いろいろなフラストレーションを舞台にぶつけたいです。

矢崎：カッキー（柿澤）が言うように、クライドは過酷な時代を生きる中で、いつも自分の存在意義について自問自答していた人。「大物になってやる」という願望が、ボニーと出会ってさらに加速してしまったのだと思います。僕も16歳の時、山形からリュック1つで上京して、役者を夢見てがむしゃらに進んできたので、クライドの“男のプライド”に共感できます。

―― クライドの運命を変える女性、ボニーをどのように捉えていますか。

桜井：ボニーは素直で真面目な女の子でありながら、セクシーでちょっと危険な要素もある多面的な女性。自然と周りの人を引き付けてしまう、不思議な魅力があります。

海乃：ボニーは詩を書くのが好きな一面もあり、想像力豊かな女性だったのではないかと思います。私も幼い頃から舞台に憧れる夢見がちなところや、自分で決めたことは曲げない頑固なところがあるので、そこがボニーと似ているなと感じます。

―― 皆さんの会話から、カンパニーの和やかな空気が伝わります。

矢崎：すごく雰囲気の良い稽古場だよね。新しいシーンの稽古が始まる前には、キャスト同士で話し合う機会があるし。

海乃：私は宝塚歌劇団を退団して初めての舞台なので「緊張するだろうな」と思っていたのですが、想像以上にリラックスしていて、自分でも驚いています。

柿澤：玲香ちゃん（桜井）とは前にも共演したけど、いつもより笑顔が多い気がする。

桜井：え、ほんとに？稽古場でのコミュニケーションがしっかりできているから、自分らしさを出しやすいのかもしれないです。

―― ミュージカル版「ボニー&クライド」の魅力をおしえてください。

海乃：映画版では客観的な視点で描写している部分もありますが、ミュージカル版ではクライドとボニーが生きてきた過程を丁寧に描いています。なぜギャングになったのか、2人の人間的なところを見ていただきたいなと思います。

桜井：破滅的で悲しいストーリーではありますが、暴れ回る2人の姿は最高にカッコイイ。お客様にスカッとした気持ちになっていただける舞台です。

矢崎：ポップな曲もあれば素敵なバラードもあって、すごく“イケてる”作品になっている。「悪いやつらだったけど、なんか好きになっちゃった」と思っていただけるように頑張ります。

柿澤：実際に行われた2人の葬儀には、ボニーに3万人、クライドに1万5千人の民衆が集まったと言われています。悪党でありながら人々に愛された、アンチヒーローの魅力をぜひ劇場でお楽しみください。

◎Interview&Text／北島あや

5/10 SATURDAY・11 SUNDAY【チケット発売中】
ミュージカル「ボニー&クライド」
■会場／東海市芸術劇場 大ホール
■開演／5月10日(土)12:00、17:00　5月11日(日)13:00
■料金（税込）／全席指定 ¥14,000
車いす席¥14,000　U-25チケット¥7,000
■お問合せ／メ～テレ事業 TEL.052-331-9966（平日10:00～18:00）

あいち“4オーケストラ”のおすすめ公演

Aichi 4 Orchestras Concert Information

愛知室内オーケストラ(ACO)

TEL.052-211-9895 https://ac-orchestra.com

3/29 SATURDAY 第85回定期演奏会
モーツァルト・オペラ・コンチェルタンテ・シリーズVol.1

チケット発売中

◎指揮／山下一史 ◎出演／森谷真理、鳥木弥生、青山貴、渡辺康、町英和、向野由美子、服部容子

■曲目／モーツァルト：歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」(演奏会形式)

■会場／東海市芸術劇場大ホール ■開演／14:00
■料金(税込)／全席指定 一般席¥8,000
ペア席¥12,800 U25券¥1,000
小中学生券¥500
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／256-749

4/18 FRIDAY 第86回定期演奏会

チケット発売中

◎指揮／山下一史 ◎ピアノ／笹野泉 ◎曲目／エスカンデ:左手のためのピアノ協奏曲“アンティボダス”、ベートーヴェン:交響曲 第7番 ほか

2025シーズンは「レーパートリーの深化」を掲げ、ベートーヴェンの2つの交響曲で幕を開けます。オーケストラのパイプルとされる傑作をお楽しみください。ソリストにはクラシック界のレジェンド・ピアニスト 舘野泉を迎えます。

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／18:45
■料金(税込)／全席指定 SS¥8,000 S¥6,000
A¥4,000 B¥3,000 C¥2,000
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／288-130

4/25 FRIDAY 第87回定期演奏会

チケット発売中

◎指揮／ソフィー・デルヴォー ◎ピアノ／セリム・マザリ ◎曲目／ストラヴィンスキー:バレエ音楽「火の鳥」組曲(1919年版) ほか

“女神”ソフィー・デルヴォーが舞い戻る!ストラヴィンスキーの3大バレエ音楽のひとつ「火の鳥」は必聴です。盟友セリム・マザリはACO定期演奏会に初登場。エスプリ薫る色彩豊かな一夜をお楽しみに。

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／18:45
■料金(税込)／全席指定 SS¥8,000 S¥6,000
A¥4,000 B¥3,000 C¥2,000
■チケット取扱い／下記①②③
■Pコード／288-136

5/23 FRIDAY 第88回定期演奏会

チケット発売中

◎指揮／山下一史 ◎曲目／権代敦彦:空の裂け目から～オーケストラのための～[世界初演]、ブラームス:交響曲 第3番 ほか

ACO委嘱作品で第72回・尾高賞を受賞した権代敦彦の最新作!「鎮魂」と「平和」への願いを乗せ、音楽による祈りと共鳴の時を届けます。「愛知4大オーケストラ・フェスティバル」に向けたブラームスの交響曲3番にもご注目下さい。

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／18:45
■料金(税込)／全席指定 SS¥8,000 S¥6,000
A¥4,000 B¥3,000 C¥2,000
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／288-181

取扱い ①芸文プレイガイド ☎052-972-0430 ②チケットぴあ https://t.pia.jp
③アイ・チケット ☎0570-00-5310 https://clanago.com/i-ticket
[全公演共通]※未就学児入場不可 ※U25券・小中学生券は公式ホームページ、①のみ取扱い ※U25券は入場時要証明書

セントラル愛知交響楽団

TEL.052-581-3851 https://www.caso.jp

3/22 SATURDAY オペラハイライトシリーズ Vol.3 ビゼー「カルメン」

チケット発売中

◎指揮／松尾葉子 ◎構成・演出／宮本益光 ◎出演／林美智子、城宏憲、与那城敬、鵜木絵里、清水理沙、長田惟子

名作オペラ「カルメン」をハイライトで原語上演(衣装・照明・字幕付)。第2部では東京二期会の名歌手が得意のアリアを熱唱。ぎゅーっ!!と、オペラの醍醐味を大満喫!!

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／15:00
■料金(税込)／全席指定 プラチナ席¥7,000 S¥6,000
A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000 ※U25各席半額
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／259-611
※未就学児入場不可 ※U25は入場時要証明書

4/27 SUNDAY 第210回 定期演奏会「ロマン主義の拡張」

チケット発売中

◎指揮／角田鋼亮 ◎ヴァイオリン／周防亮介 ◎曲目／コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲、マーラー:交響曲 第1番「巨人」

2025年度定期演奏会のテーマは「ロマンティック・セントラル」。初回は、後期ロマン派マーラーの「巨人」、実力派ヴァイオリニスト周防亮介のソロに期待大。

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／14:30[14:10～プレトーク]
■料金(税込)／全席指定 プラチナ席¥7,000 S¥5,000
A¥4,000 B¥3,000 C¥2,000 ※U25各席半額
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／287-373
※未就学児入場不可 ※U25は入場時要証明書

5/10 SATURDAY Wコンチェルトシリーズ 松田華音 Vol.3

チケット発売中

◎指揮／齊藤一郎 ◎曲目／ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第3番ハ短調 Op.37、ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 Op.43

ピアニスト松田華音のシリーズ第3回。満を持してのベートーヴェンと甘美な旋律のラフマニノフの狂詩曲は必聴。

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／14:30[14:10～プレトーク]
■料金(税込)／全席指定 S¥5,000(ペア券¥7,000)
A¥4,000(ペア券¥5,600) B¥3,000 C¥2,000
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／287-397
※未就学児入場不可 ※U25は入場時要証明書

5/18 SUNDAY 超!有名曲シリーズ Vol.10

チケット発売中

◎指揮／松尾葉子 ◎ピアノ／務川慧悟 ◎ナレーション／日比野正裕 ◎曲目／チャイコフスキー大特集!

務川慧悟が奏でる超絶技巧の「ピアノ協奏曲」。有名なバレエ音楽「白鳥の湖」はナレーション付きで演奏。イタリア奇想曲を含めた、情熱的な演奏をご堪能あれ!!

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／14:30[14:10～プレトーク]
■料金(税込)／全席指定 S¥5,000(ペア券¥7,000)
A¥4,000(ペア券¥5,600) B¥3,000 C¥2,000
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／287-408
※未就学児入場不可 ※U25は入場時要証明書

取扱い ①セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851(10:00～17:30/土日祝休) https://www.caso.jp
②芸文プレイガイド ☎052-972-0430 ③チケットぴあ https://t.pia.jp

中部フィルハーモニー交響楽団

TEL.0568-43-4333 https://chubu-phil.com/

3/29 SATURDAY 中部フィル×陸上自衛隊第10音楽隊 スペシャルコラボ 吹奏楽の饗演

チケット発売中

◎指揮／岩村力 ◎曲目／J.ヴァン・デル・ロースト:アルセナール、全日本吹奏楽コンクール2025年度課題曲全曲 ほか

中部フィル初の吹奏楽コンサートは、陸上自衛隊第10音楽隊とのコラボレーション。中部フィル管・打楽器セクションと、様々なシーンで活躍する第10音楽隊との共演は、まさに吹奏楽愛好家必聴です!

■会場／小牧市市民会館大ホール
■開演／15:00
■料金(税込)／全席指定 一般¥3,000
[中部フィルオンライン購入]一般¥2,500 U-25¥1,000)
■チケット取扱い／下記①②③④⑤
■Pコード／277-800
※未就学児入場不可

5/10 SATURDAY 第98回定期演奏会 KOMAKIシリーズ1 〈イギリスの巨匠〉

チケット発売中

◎指揮／飯森範親 ◎チェロ／河井裕二 ◎曲目／エルガー:チェロ協奏曲、エニグマ変奏曲 ほか

近代イギリス音楽の礎を築いたエルガーの代表作、エニグマ変奏曲とチェロ協奏曲を取り上げます。チェロ独奏は当団首席チェロ奏者の河井裕二です。

■会場／小牧市市民会館大ホール ■開演／15:00
■料金(税込)／全席指定 セレクトプラチナ¥8,000
プラチナ¥7,000 S¥6,000 A¥4,500 B¥3,500
※中部フィルオンライン購入・各席種割引あり
■チケット取扱い／下記①②③④⑤
■Pコード／290-156 ※未就学児入場不可

7/25 FRIDAY 第99回定期演奏会 NAGOYAシリーズ1 〈海と川〉

4/23(水)～チケット発売

◎指揮／飯森範親 ◎ヴァイオリン・ソロ／平光真弭 ◎曲目／リムスキー=コルサコフ:交響組曲「シェヘラザード」 ほか

水に因んだ名曲をプログラム。18世紀初頭、テムズ川での舟遊びの音楽から20世紀を代表するオペラまで多彩にアレンジ。大海原を巧みに描いたシェヘラザードは壮大な音楽絵巻!

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール ■開演／18:45
■料金(税込)／全席指定 セレクトプラチナ¥8,000
プラチナ¥7,000 S¥6,000 A¥4,500 B¥3,500
※中部フィルオンライン購入・各席種割引あり
■チケット取扱い／下記①②③
■Pコード／292-499 ※未就学児入場不可

取扱い ①中部フィルハーモニー交響楽団 ☎0568-43-4333 https://chubuphil.tstar.jp/ ②芸文プレイガイド ☎052-972-0430
③チケットぴあ https://t.pia.jp ④こまき市民文化財団 https://www.komaki-bunka.or.jp/ ⑤小牧市内各施設

名古屋フィルハーモニー交響楽団

TEL.052-322-2774 https://www.nagoya-phil.or.jp

4/24 THURSDAY 第96回市民会館名曲シリーズ 〈ベートーヴェンPLUSI〉

チケット発売中

◎指揮／アドリアン・ペルション ◎曲目／ベートーヴェン:交響曲 第4番、5番「運命」 ほか

欧米から熱い視線を集めるフランスの指揮者アドリアン・ペルションが名フィル初登場! フランス放送フィルハーモニー管弦楽団の首席ティンパニ奏者を務めたペルションから生み出されるフランス流の交響曲にご注目!

■会場／Niterra日本特殊陶業市民会館フォレストホール
■開演／18:45
■料金(税込)／全席指定 プラチナ¥9,000 S¥6,000
A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000
D¥2,000 Y¥1,000(25歳以下・当日券のみ)
■チケット取扱い／下記① ※未就学児入場不可

5/16 FRIDAY 5/17 SATURDAY 第534回定期演奏会 〈「肖像」シリーズ/ある芸術家の肖像〉

チケット発売中

◎指揮／ジャン=クロード・カサドシュ ◎ピアノ／トーマス・エンコ ◎曲目／ガーシュウィン:ピアノ協奏曲 ほか

90歳を迎えるカサドシュが2度目の名フィルとの共演に選んだ曲は(幻想交響曲)。ソリストにカサドシュの孫である天才ピアニスト、トーマス・エンコが初登場! 祖父と孫の共演が名古屋で叶います。

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■開演／5月16日(金)18:45 5月17日(土)16:00
■料金(税込)／全席指定 SP¥14,000 PT¥10,500
S¥7,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,000
D¥3,000 Y席¥1,000(25歳以下対象・当日券のみ)
■チケット取扱い／下記①② ※未就学児入場不可

5/10 SATURDAY 第8回こども名曲コンサート 〈StepI「オーケストラで奏でるおもちゃ箱」〉

チケット発売中

◎指揮／齋藤友香理 ◎テノール・ナレーション・司会／吉田連 ◎曲目／モーツァルト:歌劇「魔笛」より「ああ、なんという笛の音だ」、アンダーソン:シンコペイテッド・クロック ほか

0歳から入場可能! 休憩なしの60分プログラム! “オーケストラって楽しい!” そんなワクワクを体験できる「こども名曲コンサート」。2025シーズンより年3回に拡大。Step1は齋藤友香理の指揮と吉田連の素敵な歌声で、音楽の魅力を余すことなく伝えます。家族みんなで名フィルと一緒にクラシック音楽の楽しさを発見しましょう!

■会場／Niterra日本特殊陶業市民会館フォレストホール
■開演／14:00
■料金(税込)／全席指定 1・2階席¥3,000 3・4階席¥2,000
25歳以下(全席一律)¥1,000
■チケット取扱い／下記①
※3歳未満は保護者のひざ上での鑑賞に限り無料

取扱い ①名フィル・チケットガイド ☎052-339-5666(9:00～17:30 土日祝休)
②芸文プレイガイド ☎052-972-0430

愛知県芸術劇場

TEL.052-211-7552 《お問合せ https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/ 《チケット購入OK

4/29 TUESDAY HOLIDAY 愛知県芸術劇場オープンハウス

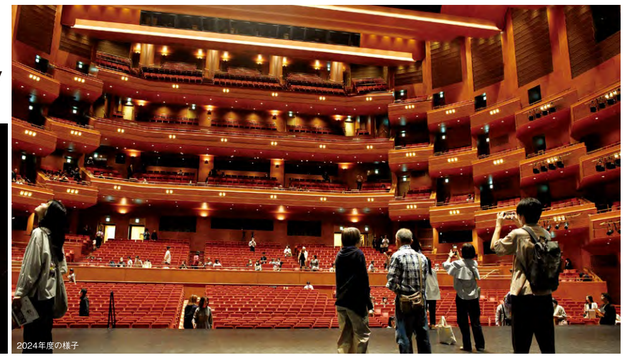
「B 舞台カラクりSHOW」4/8(火)正午～4/14(月)正午申込受付

大ホールと小ホールを1日限定で無料開放

◎愛知県芸術劇場大ホール
A「自由見学」
ホワイエ、客席、ビュッフェ、楽屋など
(舞台カラクりSHOWの間は、舞台上見学不可)
■時間／10:30～12:30、14:00～16:00
■料金／無料 ※申込不要
B「舞台カラクりSHOW」
■時間／11:30～11:45、15:00～15:15
■料金／無料
※舞台から見る「舞台コース」は
下記②にて要事前申込(抽選・各回30名)

◎愛知県芸術劇場小ホール
C「自由見学」ホワイエ、客席、楽屋など
■時間／12:00～13:00、14:00～15:00
16:00～17:00
■料金／無料 ※申込不要

2024年度の様子


2024年度の様子

※SNS等での広報用に写真や動画の撮影をいたします。予めご了承ください ※車椅子等、参加に際してお手伝いが必要なお客様は事前にご相談ください

5/2 FRIDAY 5/3 SATURDAY HOLIDAY THEオルガンNIGHT&DAY 2025 ～ワンコイン・45分で広がるオルガンの魅力～

3/14(金)～チケット発売

◎オルガン／山口綾規 ◎打楽器(DAYのみ)／加藤恭子 ◎ダンス(NIGHTのみ)／酒井はな、島地保武

“ワンコイン”“短めのプログラム”と、
“気軽さ”を追求したパイプオルガンのコンサート。

「THE オルガンNIGHT」◎5/2(金) 19:30～
◎曲目／J.S.バッハ:前奏曲とフーガ ト長調 BWV541、C.サン=サーンス:白鳥(動物の謝肉祭 より)® ほか ※ダンスとの共演

「THE オルガンDAY」
◎5/3(土・祝)11:00～[幼児向け(3歳以上推奨)] ◎5/3(土・祝)14:00～[子ども向け(8歳以上推奨)]
◎曲目／[11:00公演]ディズニー:メドレー、エルガー:威風堂々 第1番 ほか
[14:00公演]トッカータとフーガ ニ短調、ディズニーメドレー ほか

■会場／愛知県芸術劇場コンサートホール
■料金(税込)／1・2階席指定(前売)、3階席自由(当日)[定員500名] 各¥500
■チケット取扱 ／下記①②③ ■Pコード／[NIGHT]290-557 [DAY]290-558
※車椅子席、視覚・聴覚に障がいのあるお客さまへのサポートあり。
[NIGHT]※未就学児入場不可
[DAY]※0歳から入場できます。3歳以下は大人1名につき1名までひざ上無料
※オムツ替え・授乳スペースあり

2024年度の様子

6/28 SATURDAY アクラム・カーン『ジャングル・ブック』

3/14(金)～チケット発売

◎演出・振付／アクラム・カーン ◎出演／アクラム・カーン・カンパニー

環境をテーマにしたダンス×アニメーション

小説をはじめ、絵本やアニメーションでも広く知られており、世界中で親しまれている『ジャングル・ブック』をもとにつくられた舞台作品。ノーベル文学賞受賞で著名な作家・詩人のラドヤード・キプリングの名作を、世界的振付家アクラム・カーンが演出・振付。

気候変動により海が陸地を覆いつくし、人々は生き延びるため次々と祖国を去っていく。不穏な同盟を結びながら、動物たちが縄張りを張る荒れ果てた街。そこにたどり着いたのは家族と引き裂かれた一人の子どもだった。「モーグリ」と名付けられ、動物たちと暮らす少女は、ジャングルと化した世界で何を見つめ、どんな決断を下すのか――。

Photo:Camilla Greenwell

■会場／愛知県芸術劇場大ホール ■開演／16:00
■料金(税込)／全席指定 SV6,500(U25¥3,500) AV5,000(U25¥2,500) BV3,000(U25¥1,500)
■チケット取扱 ／下記①②③ ■Pコード／532-229
※劇場と子ども7万人プロジェクト(小・中・高校生招待)対象公演
[4/1(火)受付開始予定・要事前予約・枚数限定・先着順(詳細はHPをご覧ください)]
※未就学児入場不可(10歳以上推奨)
※託児サービス(有料・要予約)あり[対象:満1歳以上の未就学児]
※車椅子席、視覚・聴覚に障がいのあるお客さまへのサポートあり

チケット取扱い ①愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430
②愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/ ③チケットぴあ https://t.pia.jp

SPECIAL INTERVIEW 01

GAMARJOBAT が～まるちょば

パントマイムのイメージをくつがえし続ける気鋭が名古屋でツアー大千秋楽

国内外で活躍し、今やパントマイムの代名詞的存在である「が～まるちょば」が全国公演中。前半はパフォーマンスや短い作品で畳みかけ、後半はストーリー性の高い新作をじっくり見せて好評だ。名古屋で迎えるツアー大千秋楽を前に、見どころや現在の心境など尋ねた。

―― ツアータイトルついてお聞かせください。

今回は「Everybody hates MIME」というのがツアータイトル。「誰もがパントマイムを嫌い」という意味ですね。アメリカに「サタデー・ナイト・ライブ」というコメディ番組があって、1980年代、役者としても有名なロビン・ウィリアムズが出ていました。彼が顔を白く塗って全身タイツでパントマイムをするコントがあったんです。ある男が帰宅すると、パントマイムを演じているロビン・ウィリアムズがいます。彼は言葉をしゃべらずつきまとうので、男は鬱陶しくなる。最終的に男は拳銃を持ち出し、ロビン・ウィリアムズを撃つんです。しかも撃つ前に「I hate mime,everybody hates mime.」=「パントマイムなんて大嫌いなんだよ!」と言う。そしてロビン・ウィリアムズは死にます。さらに近隣の住人が集まってくると「俺はパントマイムを殺してしまった」と男は言います。すると住人がみんな喜ぶというオチで終わるんです。たまたま知り合いと見ていて「パントマイムを笑われ、バカにされているけど、どう思うの?」と聞かれました。でも僕は何とも思いませんと。というのは、顔を白く塗って全身タイツであるのがパントマイムだとしたら僕も嫌ですけど、僕のパントマイムは違う。だからパントマイムはもっと深いものだと知ってほしくて、ちょっと逆説的に「Everybody hates MIME」というタイトルにしました。

―― パントマイムは技術が注目されやすく、イメージが偏りがちですよね。

本当のパントマイムの技術はどれだけお客さんの心を動かせるかということ。役者と同じで、しゃべらないけれど舞台の上でどれだけ生きられるかに実力が表れる。今回の新作で言えばお爺さんが主役なんですけど、僕の年齢とは違うので、そのキャラクターをどれだけウソなくお客さんに見せられるかが重要。技術に注目されるのは悪いことではないけど、それを飛び越えてお客さんの心が動くことを僕は目指しています。そうじゃないとパントマイムの未来もないし、自分自身も生きていけないだろうなと。生きていけないというのは仕事にならないということです。が～まるちょばが僕一人になって5～6年経つんですけど、以来いろんなチャレンジをしてきて、今回の新作も観客にバレないような挑戦をしています。主人公は一人で、僕しか出てこないから肉体は一つにしか見えないけど、登場人物は一人じゃない。時代を越えて何人も出てくるんです。ツアー中「泣けると思わなかった」とも言われましたね。コメディーとうたっているからでしょうけど、笑いも心の動きだし、哀愁とか感じるのもまた心の動き。そのすべてにアプローチできるような表現を駆使しました。

―― 今後の展望はありますか。

舞台は演者に会いに行く楽しみが大きいですよね。音楽であれ演劇であれ、その人に会いに行けるのがいい。近い将来、が～まるちょばに会いに行きたいという観客で舞台が成り立っている、そういう存在になっているといいなと思いますね。

©Interview&Text／小島祐未子

3/22 SATURDAY【チケット発売中】
「が～まるちょば シネマティック・コメディー JAPAN TOUR 2025 Everybody hates MIME」
■会場／ウイングあいち 大ホール ■開演／17:00 ■料金(税込)／全席指定 ¥6,000
■お問合せ／東海テレビ放送 事業部 TEL.052-954-1107(平日10:00～17:00)

YAMAHA
Make Waves

楽器の木展

ピアノ、ギター、クラリネット、マリンバ、カスタネット……。これらは固有の形と音を持つ楽器ですがその音を奏でるために、それぞれに適した「木」が使われます。世界中の様々な環境の森で育つ個性豊かな木々。限りある資源である木と向き合いその持続可能な未来を考え続けることはヤマハにとって重要な課題です。「楽器の木」に触れながら、未来を一緒に想像してみませんか。

無料
2/5-3/24
WED MON

日程／2025年2月5日(水)～3月24日(月)
時間／11:00～18:30　火曜日定休
料金／無料・予約不要
※各楽器は試奏可能です
※試奏できない時間帯がございます
※展示物は全て非売品です

詳細はこちら

アップサイクリングギター
これまでギターにはあまり用いられなかった「未利用材」に目を向け、それらをもう一度ギター材料として蘇らせる（アップサイクリング）ことで、ギターの新しい価値を創り出していく取り組みから作られました。

サステナブルキーボード
電子ピアノの鍵盤は通常、プラスチックから作られますが、「サステナブルキーボード」では木の未利用材を使用しています。これらの試みでは、材料の持続可能性だけでなく、木材の新たな質感や表情を作ることを目指しました。

ダイバーシティクラリネット
均質性を求める生産工程では使用しない木材をあえて用いて製作しています。これらはそれぞれが個性的な表情を見せ、二つとして同じものはありません。天然素材の多様性を活かし一つ一つ組み上げました。

木材の多様性を感じる
- クラリネットの音色とサステナビリティ

ヤマハが木と長く共生し、サステナブルに楽器を作り続ける想いのもとで生まれたダイバーシティクラリネット。コンサートでは、演奏者が愛用するヤマハクラリネットの演奏に加え、天然素材の多様性を活かしたダイバーシティクラリネットの音色もご紹介いたします。

日時／2025年3月23日（日）　開演13:00　終演予定13:40
出演／水越裕二（クラリネット）、菊池美奈子（ピアノ）
料金／無料・要予約

予約・詳細はこちら

水越裕二（クラリネット）
東京音楽大学付属高等学校を経て、東京音楽大学およびドイツ国立フライブルク音楽大学卒業。現在は、精力的にコンサート活動をするほか、各種レコーディング、曲集や管楽器専門誌への執筆・監修も務める。またプライベート・レッスンをはじめ、各地の楽器店でのクリニック、バンド指導、コンクール審査等、後進の指導にもあたる。クラリネットをこれまでに、内山洋、ディーター・クレッカー、イェールク・ヴィットマンの各氏に師事。アンサンブルユニット「フェイブル」メンバー。
使用楽器：YAMAHA YCL-CSGⅢ

菊池美奈子（ピアノ）
大学院在学中より、ピアノレピース、コーラスピース、音楽専門誌、教則本や曲集等、出版楽譜の編曲を担当。楽譜の分野に留まらず、多様な編成の編曲・演奏を請け負う。ピアノで伴奏やサポート演奏を行う他、自作によるソロ、笙や鼓とのトリオ、ピアノウタ YouTube など、ジャンルを跨いで活動中。

6F オーディオルーム：お問合せは 1F ブランド体験フロアまで

ヤマハオーディオ試聴会
ヤマハ HiFi オーディオの最高峰、「フラッグシップ HiFi 5000 シリーズ」を中心としたシステムを使用して、ジャンルや再生機器をまんべんなく体験できます。

ヤマハフラッグシップヘッドホン YH-5000SE 試聴会
ヤマハ独自の「オルソダイナミック™ ドライバー」を搭載したフラッグシップヘッドフォン YH-5000SE を体験できます。

レコードで聴く名盤シリーズ
シティポップ、洋楽ロック、ポップス、ジャズ、クラシックなど、月替わりでさまざまなジャンルの名盤を聴くシリーズ企画。レコードを中心に CD やハイレゾ音源も体験できます。

料金／無料・要予約
予約・詳細はこちら

CRAFTBEER×MUSIC
料金／無料・予約不要（ワンドリンクオーダー制、ビール以外のソフトドリンクも可）

Saxophone
日時／2025年3月14日(金)　開演18:00　終演予定18:30
出演／サックス侍（サクソフォン）
名古屋の街角に神出鬼没に現れるサックス侍が、今宵ヤマハミュージック 名古屋店に見参！さすらいの優しいサクソフォンのメロディーが織りなす一夜限りの魔法のミニコンサート。普段は外でしか聴けないサウンドを今宵はビールを飲みながら楽しみませんか？

Saxophone×Piano×Bass
日時／2025年3月28日(金)　開演18:00　終演予定18:30
出演／山﨑貴大（サクソフォン）伊藤天音（ピアノ）北條弘大（ベース）
サクソフォンとピアノとベースのトリオによる、音楽の宴へようこそ！メロディアスなサクソフォンを奏でる山﨑貴大と、なめらかなタッチが魅力の伊藤天音、グルーヴィーで安定したベースの北條弘大が織りなす、一夜限りの魔法のミニコンサートをビールを飲みながら楽しみませんか？

< 今後の予定 >
2025年5月9日(金)、23日(金)
※出演アーティストなどの詳細は随時ウェブサイトにて公開いたします

ヤマハミュージック 名古屋店　1F ブランド体験フロア
愛知県名古屋市中区錦 1-18-28　TEL:052-687-9002
店舗ウェブサイト⇒

豊田市コンサートホール・能楽堂
TEL.0565-35-8200 《チケット購入・お問合せ　https://www.t-cn.gr.jp/ 《チケット購入OK　〈月曜休館〉※但し、祝日は開館

豊田市コンサートホール・豊田市能楽堂 2025年度 上半期 公演ラインナップ
◎4月～9月までのおすすめ公演をご案内します。

4/19 SATURDAY　トヨタ・マスター・プレイヤーズ,ウィーン 豊田公演
チケット完売
◎出演／トヨタ・マスター・プレイヤーズ,ウィーン、フォルクハルト・シュトイデ ◎曲目／モーツァルト:歌劇「後宮からの逃走」序曲 K.384、ヴァイオリン協奏曲 第4番 ニ長調 K.218 ほか
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とウィーン国立歌劇場のメンバーを中心に、30名のトップアーティストにより編成された、世界最高レベルの室内オーケストラ。
■会場／豊田市コンサートホール
■開演／15:00

5/10 SATURDAY　METライブビューイング モーツァルト《魔笛》
チケット発売中
◎指揮／ジェイムズ・レヴァイン ◎演出／ジュリー・テイモア ◎出演／ルネ・パーペ、マルクス・ヴェルバ ほか
世界三大歌劇場のひとつ、メトロポリタン歌劇場（MET）で上演された大人気オペラを大型スクリーンと圧巻のサウンドでお届け。
■会場／豊田市コンサートホール　■開演／13:00
■料金（税込）／全席指定 ¥3,200（25歳以下¥2,100）
■チケット取扱い／下記①②③　■Pコード／287-257　※未就学児入場不可

5/25 SUNDAY　タカーチ弦楽四重奏団
チケット発売中
◎曲目／ハイドン:弦楽四重奏曲 第74番 ト短調（騎士）、ヤナーチェク:弦楽四重奏曲 第1番 ホ短調（クロイツェルソナタ）ほか
室内楽の王道を歩み続け、今年結成50周年を迎えたタカーチ弦楽四重奏団。世界最高峰のカルテットが生み出す極上の演奏をご堪能あれ。
■会場／豊田市コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定 ¥4,000（25歳以下¥2,000）
■チケット取扱い／下記①②③　■Pコード／287-258　※未就学児入場不可

6/21 SATURDAY　世界音楽の旅シリーズ 北欧の夏至祭 in 能楽堂
チケット発売中
◎出演／Västorna（ヴェスタノー）◎曲目／オーヴェルスティンナン:パワフルウーマン、スティンセン:鉄道員、ロムヤンスヴァルセン:スウェーデンの伝統的な曲（ロムヤンのワルツ）ほか
スウェーデンの伝統が息づくヴェルムランド地方にある芸術文化の拠点「ヴェスタノー ムジーク&シアター」。この日限りの特別な音楽祭をお届けします。
■会場／豊田市能楽堂　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定 ¥3,000（25歳以下¥1,500）
■チケット取扱い／下記①②③　■Pコード／287-262　※未就学児入場不可

6/7 SATURDAY　日本の伝統芸能シリーズ51 「雅楽の世界」
チケット発売中
◎出演／伶楽舎
アジア各地からもたらされた音楽や舞と日本古来の歌舞が融合して出来た雅楽。悠久の時を経て伝わる雅な音楽と舞の世界は絶対に見逃せない。
■会場／豊田市民文化会館 大ホール　■開演／14:00
■料金（税込）／全席指定 ¥5,000（25歳以下¥2,500）
■チケット取扱い／下記①②　■Pコード／531-274　※未就学児入場不可

6/14 SATURDAY　曽根麻矢子 チェンバロ・リサイタル
4月発売予定
◎曲目／ F.クープラン:フランスのフォリアフォルクレ！第4組曲 ほか ほか
■会場／豊田市 前林交流館
■開演／14:00
■料金（税込）／全席自由 ¥1,000（25歳以下¥500）
■チケット取扱い／下記①
※未就学児入場不可

7/20 SUNDAY　とよたハートフルシリーズ2025 親子で楽しむ名フィル・コンサート
4月発売予定
◎出演／佐々木新平（指揮）、上野耕平（サクソフォン）、名古屋フィルハーモニー交響楽団（管弦楽）◎曲目／J.シュトラウスⅡ世:ポルカ「観光列車」ほか
聴きなじみのあるクラシックから親子でも楽しめるプログラムまで盛りだくさん！どんな人でもクラシックを楽しめると間違いなし！
■会場／豊田市コンサートホール　■開演／14:00
■料金（税込）／全席指定 ¥2,000（4歳以上中学生以下¥1,000）
■チケット取扱い／下記①　※3歳以下入場不可

8/9 SATURDAY　豊田市ジュニアオーケストラ 第46回定期演奏会 サマーコンサート
3/29(土)～チケット発売
◎出演／坂入健司郎（指揮）、豊田市ジュニアオーケストラ（管弦楽）◎曲目／ビゼー:「カルメン」第1組曲、第2組曲より抜粋、チャイコフスキー:交響曲 第5番 ホ短調 Op.64
結成から29年目を迎える豊田市ジュニアオーケストラ。今回のコンサートは初共演となる坂入健司郎氏を指揮に迎え、チャイコフスキーの交響曲 第5番に挑む！
■会場／豊田市コンサートホール　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定 ¥1,000（4歳以上大学生以下¥500）
■チケット取扱い／下記①　※3歳以下入場不可

8/17 SUNDAY　柴田俊幸&アンソニー・ロマニウク 古楽器デュオリサイタル in 能楽堂
チケット発売中
◎出演／柴田俊幸、アンソニー・ロマニウク ◎曲目／J.S.バッハ:イギリス組曲 第2番 BWV807 より Prelude、フィリップ・グラスファサード ほか
鬼才が奏でるチェンバロと、フルートの前身である古楽器フラウト・トラヴェルソのデュオ。2人だけが叶えられる、古楽を超越した唯一無二の演奏をお聴き逃しなく。
■会場／豊田市能楽堂　■開演／15:00
■料金（税込）／全席指定 ¥3,000（25歳以下¥1,500）
■チケット取扱い／下記①②③　■Pコード／287-263　※未就学児入場不可

8/31 SUNDAY　豊田市ジュニアオーケストラ 特別演奏会
3/29(土)～チケット発売予定
◎指揮／井上京
■会場／豊田市 稲武交流館
■開演／15:00
■料金（税込）／全席自由 ¥500（大学生以下¥100）
■チケット取扱い／下記①
※0歳以上入場可

5/17 SATURDAY　狂言づくし
チケット発売中
◎演目・出演／狂言「居杭（いぐい）」（大蔵流）、山本則重 ほか、狂言「伊呂波（いろは）」（大蔵流）山本則晴 ほか、狂言「鞍猿（つつばさる）」（大蔵流）山本東次郎 ほか
毎回好評の「狂言づくし」。今回は山本東次郎家！軽妙なやり取りが笑いを誘う「居杭」、「伊呂波」に、ハラハラの展開も最後はほっこり「鞍猿」。いずれの話にも子方が登場！
■会場／豊田市能楽堂　■開演／14:00
■料金（税込）／正面席¥5,000　脇・中正面席¥4,000（25歳以下¥2,000）
■チケット取扱い／下記①②　■Pコード／531-273　※未就学児入場不可

7/12 SATURDAY　納涼能
チケット発売中
◎演目・出演／能「一角仙人（いっかくせんにん）」（金春流）井上貴覚 ほか、狂言「梟山伏（ふくろやまぶし）」（和泉流）野村万蔵 ほか
梟に取り憑かれた男に、山伏の祈祷は功を成すか？狂言「梟山伏」。仙人と美女による相舞や、子方が登場するダイナミックな最終盤に注目したい、能「一角仙人」。
■会場／豊田市能楽堂　■開演／14:00
■料金（税込）／正面席¥6,000　脇・中正面席¥4,000（25歳以下¥2,000）
■チケット取扱い／下記①②　■Pコード／531-275　※未就学児入場不可

8/30 SATURDAY　とよたハートフルシリーズ2025 わくわく能楽体験
チケット発売中
◎内容／狂言を観てみよう、お囃子を聴いてみよう、能を観てみよう、わくわくワークショップ
能や狂言を能楽師が分かりやすく解説。鑑賞のポイントも教えてくれるから入門にぴったり！ワークショップでは、プロになりきって楽器演奏や狂言のセリフを体験できます。
■会場／豊田市能楽堂　■開演／13:00　■チケット取扱い／下記①
■料金（税込）／大人¥1,000　小学生以上高校生以下¥500　4歳以上小学生未満¥50
ペア券¥1,000（大人1人と小学生以上高校生以下1人）　※3歳以下入場不可

8/10 SUNDAY　ズーラシアンブラス ～音楽の絵本～
6月発売予定
◎曲目／ ラテンdeジブリメドレー、バーカッションショータイム！ ほか
■会場／豊田市 小原交流館
■開演／14:00
■料金（税込）／全席自由 ¥1,000
4歳以上高校生以下¥500　3歳以下¥50
■チケット取扱い／下記①
※0歳以上入場可

9/21 SUNDAY　すすき能
チケット発売中
◎演目・出演／能「鉄輪 早魃之伝（かなわ はやつつみのでん）」（観世流）深野貴彦 ほか、狂言「棒縛（ぼうしばり）」（大蔵流）茂山忠三郎 ほか
何としても酒を飲もうとする召使いの姿が見どころの狂言「棒縛」。市井の女性の嫉妬と恨みをリアルに描く、能「鉄輪 早魃之伝」。
■会場／豊田市能楽堂　■開演／14:00
■料金（税込）／正面席¥6,000　脇・中正面席¥4,000（25歳以下¥2,000）
■チケット取扱い／下記①②　■Pコード／531-276　※未就学児入場不可

◎別会場の公演ラインナップ ※各公演で会場が異なりますのでご注意ください

チケット取扱い　①豊田市コンサートホール・能楽堂事務室 ☎0565-35-8200 https://www.t-cn.gr.jp/
②チケットぴあ https://t.pia.jp　③芸文プレイガイド ☎052-972-0430

SPECIAL INTERVIEW 02 Sakurako Ohara

大原櫻子 "演劇界の神様"との2人芝居

アニメや映画化もされた大人気作品「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」がリーディングドラマになる。駄菓子屋のおかみ紅子役に白石加代子、そこへ迷い込むお客を大原櫻子が1人4役で務める2人芝居だ。これはただの朗読劇ではない。ミュージカルや歌舞伎の要素まで盛り込んだ一大スペクタクル！ その意気込みを大原に聞いた。

―― 今作の出演が決まったときはどのように感じましたか。
本当に長く愛されているお話で、私も大好きな作品です。子供向けのメルヘンな雰囲気かと思いきや、ところどころに「ちょっと怖い」なと感じる毒々しさもあって、大人も惹きつけられる内容です。子供から大人まで愛される舞台にしたいですね。

―― 「リーディングドラマ」とはどのような舞台になるのでしょうか。
白石さんは台本を手にした朗読劇スタイルですが、私は1人4役を演じて、舞台の端から端まで駆け巡ります。お芝居だけでなく、歌ありダンスあり、ワクワクするようなエンターテイメント性が満載です。ジェットコースターのように役や世界観がコロコロ切り替わっていくので、今までにないスピード感が楽しめる作品になるんじゃないかなと思います。

―― 白石加代子さんとの2人芝居はかなり迫力がありそうです。
私にとって白石さんはまさに"演劇の神様"です。白石さんが私のお芝居を見てくださったご縁もあって、この作品のオファーにつながったそうなのですが、メールで「白石加代子」という漢字が目に入った瞬間に「え、本当にあの白石さんと私が!?」ってかなり動揺しました。マネージャーに「絶対やる!」と即答したものの、雲の上の存在だと思っていた女優さんと2人芝居できる喜びと怖さで、1日中ずっと心がざわめいていました。

―― 実際に白石さんにお会いした印象はいかがですか。
これまで共演がなく、プライベートでお話ししたこともなかったので、「お芝居に対して厳しい方なのかな」というイメージがありました。でも、舞台のポスター撮影で初めてお会いしたら、私が言うのもなんですが、とってもチャーミングで可愛らしい方で驚きました。独特のオーラがある女優さんなので、その空気にのまれてしまいそうな怖さはありますが、いまは共演できる楽しみの方が大きいです。ある意味、私は紅子に翻弄される役だと思うので、白石さんに身を委ねて、全力で楽しく振り回されたいなと思います。

―― 年齢差があるお2人が共演することで、どんな化学反応が起こるでしょうか。
私も何が起きるのかまったく分かりませんが、公演を重ねるごとにお芝居が変わっていく新鮮さがあるのではないかと期待しています。白石さんとのセリフのキャッチボールの中で、どんな球が飛んでくるのか、私はそれに対してどう反応するのかというのは多分毎回違うと思うので、その瞬間の化学反応を楽しみにしていただきたいです。

―― 現実に「ふしぎ駄菓子屋」があったら何が欲しいですか？
ガムが大好きなので、"長いセリフを一気に覚えられるガム"が欲しいです。以前ドラマで風船ガムの妖精を演じたことがあって、1箱に小さいガムが6個入った駄菓子があるんですけど、それを1日30箱噛んだこともあります（笑）

―― お客様にメッセージをお願いします。
「もし迷っているならぜひ来てください！」という一言に尽きます。白石さんと共に奥深い世界観をつくり上げて、劇場で皆さまをお待ちしています。

©Interview&Text／北島あや　©Photo／川北よう
©Makeup&Hairstyling／八戸亜希子　©Stylist／松原優香
©衣装／ワンピース:Ryukoh Sakamoto

5/10 SATURDAY・11 SUNDAY【チケット発売中】
リーディングドラマ『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』
■会場／ウィングあいち 大ホール
■開演／5月10日(土)17:00　5月11日(日)13:00 ※開場は開演の30分前
■料金（税込）／全席指定 ¥8,500
■お問合せ／中京テレビクリエイション TEL052-588-4477（平日11:00～17:00）

サラマンカホール

TEL.058-277-1110 《お問合せ https://salamanca.gifu-fureai.jp/

5/25 SUNDAY 藤木大地×荘村清志 あの素晴らしい愛(うた)をもう一度

チケット発売中

◎カウンターテナー／藤木大地 ◎クラシックギター／荘村清志 ◎曲目／谷川俊太郎 作詞/武満 徹 作曲:「三月のうた」、日本古謡:「さくらさくら」、吉丸一昌 作詞/中田 章 作曲:「早春賦」、高野辰之 作詞/岡野貞一 作曲:「朧月夜」、谷川俊太郎 作詞/武満 徹 作曲:「うたうだけ」 ほか

東洋人のカウンターテナーとして初めてウィーン国立歌劇場に鮮烈デビュー。唯一無二の歌声で多くの方を魅了し、プロデューサーとして公演の企画も行うなど活躍している藤木大地が、岐阜出身、クラシックギターの第一人者、荘村清志とともに奏でる懐かしの"にほんのうた"の数々をお楽しみください。

©chiromasa

©長知賀津也

■会場／サラマンカホール
■開演／14:00
■料金(税込)／全席指定 S¥4,000 A¥2,000
学生半額(30歳まで)
■チケット取扱い／下記①②③
■Pコード／287-283
※未就学児入場不可

6/21 SATURDAY ヘーデンボルク・トリオ

3/14(金)～チケット発売

◎ヴァイオリン／ヘーデンボルク和樹 ◎チェロ／ヘーデンボルク直樹 ◎ピアノ／ヘーデンボルク洋 ◎曲目／ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲 第7番 変ロ長調 作品97「大公」、ブラームス:ピアノ三重奏曲 第1番 ロ長調 作品8

世界のウィーン・フィルハーモニー管弦楽団で活躍するヴァイオリニスト和樹・チェリスト直樹の2人と、末弟ピアニスト洋による《ピアノ三重奏》。ウィーンの響きをサラマンカホールでご堪能ください。

©市川勝弘

■会場／サラマンカホール ■開演／15:00
■料金(税込)／全席指定 S¥5,000 A¥3,000
学生半額(30歳まで)
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／286-081
※未就学児入場不可

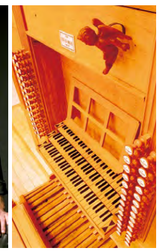
〈関連講座〉◎6/7(土)14:00～
オトナの課外授業2025
シリーズ3「続ウィーン・フィルのお話」
◎講師／奥田佳道(音楽評論家)
■会場／OKBふれあい会館14階展望レセプションルーム
■料金(税込)／¥1,000 ■定員／80名
■チケット取扱い／下記①

7/4 FRIDAY リオネル・アヴォ オルガン・リサイタル

3/28(金)～チケット発売

◎曲目／L.マルシャン:オルガン曲集第3巻(抜粋)、N.ブルーンス:大前奏曲 ホ短調、J.C.ケルル:バッターリア(戦いの曲)、J.S.バッハ:ピエスドルグ(幻想曲ト長調)BWV572、コラール前奏曲「いと高き神にのみ栄光あれ」BWV662、BWV663、トッカータとフーガ ニ短調 BWV565 ほか

オルガンの名曲、J.Sバッハ「トッカータとフーガ ニ短調」「ピエスドルグ(幻想曲 ト長調)」やブルーンス「大前奏曲 ホ短調」など、バロック・オルガン曲を多彩に鏤めたプログラム。フランス人オルガニスト リオネル・アヴォが、サラマンカホールの辻オルガンを存分に奏でます。



■会場／サラマンカホール ■開演／19:00
■料金(税込)／全席指定 ¥1,500
■チケット取扱い／下記① ※未就学児入場不可

〈関連講座〉◎5/10(土)14:00～
オトナの課外授業2025
シリーズ2「J.Sバッハの人生とその音楽」
◎講師／椎名雄一郎(オルガニスト)
■会場／OKBふれあい会館14階展望レセプションルーム
■料金(税込)／¥1,000 ■定員／80名
■チケット取扱い／下記①

7/13 SUNDAY 辻彩奈の〈8シーズンズ〉

4/10(木)～チケット発売

◎出演／辻彩奈(ヴァイオリン独奏)、水谷 晃・直江智沙子・白井篤・遠藤香奈子(ヴァイオリン)、安保惠麻・多井千洋(ヴィオラ)、伊東 裕、三宅依子(チェロ)、加藤雄太(コントラバス) ほか ◎曲目／ピアソラ/デシャトニコフ編:ブエノスアイレスの四季、ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲集「四季」Op.8

世界へと活躍の場を広げている辻彩奈と、日本のオーケストラで首席などを務める10名のメンバーで構成されるアンサンブルでヴィヴァルディとピアソラの「四季」をお届けします。

©Makoto Kamiya

©Makoto Kamiya

■会場／サラマンカホール
■開演／14:00
■料金(税込)／全席指定 S¥5,000 A¥3,000 学生半額(30歳まで)
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／293-372
※未就学児入場不可

7/19 SATURDAY 7/20 SUNDAY STROAN CONCERT I

4/21(月)～チケット発売

◎ヴァイオリン／フェデリコ・アコスティーニ ◎フルート／上野星矢 ◎弦楽合奏／STROANメンバー ◎曲目／【7月20(日)公演】J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第5番、管弦楽組曲 第2番、ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調

厳正なるオーディションで選ばれたSTROANメンバーが、サラマンカホールに終結する恒例のコンサートです。7月19日(土)は弦楽器特別レッスン&個人ステージ、7月20日(日)は弦楽合奏と、2日間にわたってコンサートをお届けします。2020年の貸与開始から5年、STROANメンバーと共に成長してきた楽器の響きをお楽しみください。

■会場／サラマンカホール
■開演／【7月19日(土)】特別レッスン11:00
ソロコンサート14:00
【7月20日(日)】弦楽合奏14:00
■料金(税込)／7月19日(土)全席自由・無料(要整理券)
7月20日(日)全席指定¥1,000
■チケット取扱い／下記① ※未就学児入場不可

9/21 SUNDAY オーケストラ・アンサンブル金沢 岐阜演奏会

6/16(月)～チケット発売

◎指揮／広上淳一 ◎ピアノ／トム・ボロー ◎管弦楽／オーケストラ・アンサンブル金沢 ◎曲目／ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」、交響曲 第6番 ヘ長調 作品68「田園」

オーケストラ・アンサンブル金沢"アーティスティック・リーダー"の広上淳一氏と、世界で注目を集めるピアニスト"トム・ボロー"によるオールベートーヴェン。

©Masaaki Tomiori

■会場／サラマンカホール ■開演／14:00
■料金(税込)／全席指定 S¥5,500 A¥4,500
学生半額(30歳まで)
■チケット取扱い／下記①②③ ■Pコード／293-298
※未就学児入場不可

〈関連講座〉◎7/13(日)17:00～
オトナの課外授業2025
シリーズ4「種を蒔く」～愛されるオーケストラであり続ける
◎講師／広上淳一
(指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティスティック・リーダー)
■会場／サラマンカホール ■料金(税込)／¥1,000
■定員／100名 ■チケット取扱い／下記①

チケット取扱い ①サラマンカホール チケットセンター ☎058-277-1110 https://p-ticket.jp/salamanca/
②チケットぴあ https://t.pia.jp ③イープラス https://eplus.jp

1月1日 水曜日〈晴れ〉

今年のお雑煮は香川県の「あんもち雑煮」。
香川には住んだこともないし親戚もいないが、昨年、高松のホテルの朝食でいただいてその美味しさに感動し、自分でも作ることにした。
ホテルのお雑煮は小豆餡を包んだ丸餅が白味噌の出汁に浮かんでいて、薄く輪切りにした大根と人参も入っていた。あんこの甘さに白味噌のまろやかな塩気がよく合う。そして、大根のほんのりした苦味とみずみずしさも絶妙なバランサー!
東京では「あんもち」が見つからなかったが、香川出身の奥様がいるスタッフさんから、なんと手作りのお餅を冷凍でいくつか分けていただいた。
家では、最後に青のり一振り、柚子の皮もひとかけら乗せて。
ホテルの一口サイズのお雑煮しか知らなかったので、自作のお雑煮が果たして正解の味かどうか分からなかったが、美味しくできて満足した。
去年までは10年ほど「ぶり雑煮」を作ってきたが、これまた親戚もいない福岡のお雑煮。一度も本物をいただいたことがないものの、想像の味で作り始めたものが定番化した。
いまは岩手の「くるみ雑煮」も気になっている。これも食べたことはない。

2月12日 水曜日〈晴れ〉

近所に出来たおしゃれで美味しいロースタリー。テイクアウトで二度ほど訪れたことがある。
8種類ほどの豆から選んでハンドドリップしてもらえるが、今日は時間もあり他にお客さんがいなかったので、ゆっくり決めることにした。いつもは上のほうにある定番そうなものをパッと選んでしまうが、説明を聞きながらテスターの香りをかぎ、じっくり考えて一番華やかなものを。なんと、ベリーの果汁に漬け込み発酵させたものらしい。
お会計…なんと1,500円! 聞き間違えたか? と動揺する心に「♪PayPay」と、決済アプリの通知がのんきに響いた。高級コーヒーを歩き飲むのは無作法な気がして、家に着いてから正座して飲んだ。

土岐麻子(ときあさこ) 東京生まれ。Cymbalsの元リードボーカル。数々のCMソング歌唱の他、他作品への歌唱・作詞参加、テレビ・ラジオのナビゲーターを務めるなど、声のスペシャリスト。ベストアルバム「Peppermint Time～20th Anniversary Best～」をリリース。

5/24 SATURDAY
「土岐麻子 Sentimental Journey at BLUE NOTE TOKYO」
◎出演／土岐麻子(vo)、高木大丈夫(g,cho)、西原史織(vln,cho)
■会場／BLUE NOTE TOKYO
■開演／【1st】16:30(開場15:30)【2nd】19:30(開場18:30)
■料金(税込)／¥7,700
◎詳しくはオフィシャルサイトをご確認ください
tokiasako.com

サンデーフォークプロモーション

TEL.052-320-9100 《お問合せ https://www.sundayfolk.com/ 《チケット購入OK

4/4 FRIDAY～6 SUNDAY Iwatani presents TARO HAKASE 35th Anniversary 葉加瀬太郎 オーケストラコンサート2025 ～The Symphonic Sessions～ supported by NAGASE

チケット発売中

葉加瀬太郎
デビュー35周年イヤーの開幕を飾るスペシャル・コンサート!

1990年にクライズラー&カンパニーとしてデビュー以来、クラシック、ジャズ、ロック、ポップスの垣根を越えた唯一無二の世界的ヴァイオリニストとして、毎年100本を超えるコンサートと共に、活動の幅を広げ続ける葉加瀬太郎が今年デビュー35周年を迎えます。この3月にリリースされた「The Symphonic Sessions Ⅱ」は、配信のみでリリースしてきた作品でもある、～あいうち・なごやスポーツ応援ソング「祝祭交響曲」、藤子・F・不二雄 生誕90周年記念楽曲「キミのぽけっと」を含む、豪華シンフォニックアレンジのコンピレーションアルバムであり、コンサートもこのアルバムの楽曲を中心に演奏される。アニヴァーサリーイヤーのスペシャル・コンサート、どうかお聴き逃しなく!

■会場／愛知県芸術劇場大ホール
■開演／4月4日(金)18:30 4月5日(土)16:00 4月6日(日)14:00
■料金(税込)／全席指定 ¥12,000
■チケット取扱い／下記①③④⑤
※4歳以下入場不可

5/8 THURSDAY 矢野顕子×上原ひろみ TOUR 2025 ～Step Into Paradise～

チケット発売中

矢野顕子と上原ひろみのライヴ・アルバム『Step Into Paradise -LIVE IN TOKYO-』のリリースツアー!

矢野顕子と上原ひろみによる3作目の共演ライヴ・アルバム『Step Into Paradise -LIVE IN TOKYO-』。そのリリースツアーが開催される。2004年にテレビの音楽番組の収録で出会って意気投合して以来、国内外のフェスやお互いのアルバム録音で共演を重ねてきたふたり。2024年9月24・25日の2日間にわたって東京オペラシティ コンサートホールにて行われた3度目となるレコーディング・ライヴで収録された白熱のピアノ・セッションを真空パックしたのが、今回のアルバム。ライヴのセットリスト通りに8曲が収録されており、1曲を除き上原ひろみが編曲を担当。それぞれのオリジナル曲はもちろん、日本及び洋楽の名曲のジャンルや時代を超えたマッシュアップなど、このデュオならではスペシャルなパフォーマンスが目白押しの内容となっているだけに、このライブは必聴の内容となるに違いない!

■会場／愛知県芸術劇場大ホール ■開演／18:30
■料金(税込)／全席指定 S¥9,900 A¥7,700
■チケット取扱い／下記①③④⑤
※3歳以上チケット必要、3歳未満入場不可
※演奏の妨げとなるお子様の入場はお断りします

穂の国とよはし芸術劇場PLAT

TEL.0532-39-3090 《チケット購入・お問合せ https://toyohashi-at.jp 《チケット購入OK

6/6 FRIDAY～8 SUNDAY ケムリ研究室 no.4 『ベイジルタウンの女神』

[会員先行]3/22(土)～チケット発売 [一般発売]4/5(土)～チケット発売

◎作・演出／ケラリーノ・サンドロヴィッチ
◎出演／緒川たまき、古田新太、水野美紀、山内圭哉、坂東龍汰、藤間爽子、小園茉奈、後東ようこ、斉藤 悠、依田朋子、中上サツキ、秋元龍太朗、尾方宣久、菅原永二、植本純米、温水洋一、犬山イヌコ、高田聖子

ケラリーノ・サンドロヴィッチ×緒川たまきのユニット「ケムリ研究室」第4弾! 2020年初演時コロナ禍の閉塞感を吹き飛ばした多幸感溢れるロマンティック・コメディがパワーアップして帰ってくる!出演には緒川たまきの他、古田新太がベイジルタウンに住む乞食"王様"を新たに演じます。また坂東龍汰、藤間爽子ら確かな演技力で注目を集めるフレッシュな顔ぶれが参加。さらに小園茉奈、後東ようこ、依田朋子、中上サツキ、秋元龍太朗が新たに出演し、初演から続投の水野美紀、山内圭哉、斉藤悠、尾方宣久、菅原永二、植本純米、温水洋一、犬山イヌコ、高田聖子とともに名実共に強力なキャストが集結しました。ご期待ください。

■会場／穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール
■開演／6月6日(金)18:00 6月7日(土)-8日(日)13:00
■料金(税込)／全席指定 S¥11,000 S-ペア¥20,000
A¥8,000 ほか
■チケット取扱い／下記②③ ■Pコード／531-980
※未就学児入場不可

7/5 SATURDAY 7/6 SUNDAY ザ・ヒューマンズ ー人間たち

5/10(土)～チケット発売

◎作／スティーヴン・キャラム ◎翻訳／広田敦郎 ◎演出／桑原裕子
◎出演／山崎静代、青山美郷、細川 岳、稲川実代子、増子倭文江、平田 満

劇作家・脚本家として活躍するスティーヴン・キャラムによる数々の賞を受賞した作品を、PLAT芸術監督・桑原裕子の演出により日本初演。マンハッタンの老朽化したアパートを舞台に、感謝祭を祝うために集まったある家族の会話から、貧困、老い、病気、愛の喪失への不安、宗教をめぐる対立などが浮かびあがる一夜の物語。

◎会員先行チケット4/26(土)～発売
■会場／穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール ■開演／各日13:00
■料金(税込)／全席指定 SV6,000 AV4,000 ほか
■チケット取扱い／下記②③ ■Pコード／532-352 ※未就学児入場不可

5/4 SUNDAY HOLIDAY 5/5 MONDAY HOLIDAY とよはしアートフェスティバル2025 大道芸 inとよはし

入場無料

マイムにアクロバット、JAZZなど、世界で活躍する大道芸人によって、いつもの街がまるごと劇場になる2日間! 笑いと涙、超絶びっくり、大道芸のすべてがここにある。5月4日(日・祝)夜には スペシャルライブも開催!
一緒に盛り上げてくれる大道芸ボランティアスタッフを募集中。4月4日(金)締切。

■会場／穂の国とよはし芸術劇場PLAT
豊橋駅南口駅前広場
こども未来館ここに ほか
■開演／5月4日(日・祝)12:00～18:00
5月5日(月・祝)11:00～16:00
■料金／入場無料

チケット取扱い ①サンデーチケットセンター https://www.sundayfolk.com/ ②プラットチケットセンター ☎0532-39-3090 https://toyohashi-at.jp
③チケットぴあ https://t.pia.jp ④ローンンチケット https://l-like.com ⑤イープラス https://eplus.jp

藤岡幸夫プロデュース・音楽番組
「エンター・ザ・ミュージック」(BSテレ東)から誕生したカルテット

4.11 19:00開演(金) 一般 3,500円 U22 1,500円
電気文化会館ザ・コンサートホール
ベルク：弦楽四重奏曲 op.3
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第4番 ハ短調 op.18-4
スメタナ：弦楽四重奏曲第1番 ホ短調「わが生涯より」

創立60周年記念 名古屋特別公演
指揮 大野和士
×東京都交響楽団

4.19 14:00開演(土) プラチナ席 8,000円 S席 6,500円 A席 5,000円 B席 3,500円
愛知県芸術劇場コンサートホール
ショスタコーヴィチ没後50年記念
ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調 op.77
チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 op.64
主催：公益財団法人東京都交響楽団 協力：クラシック名古屋、公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

千住家の軌跡
芸術家三兄妹のコラボレーション

5.20 18:45開演(火) プラチナ席 10,000円 S席 8,000円 A席 6,000円 B席 4,000円
愛知県芸術劇場コンサートホール
前半 千住真理子、千住 博、千住 明によるトーク 司会：近藤サト
後半 千住明：ヴァイオリンとストリングオーケストラの為の「彩霞」
千住明：ヴァイオリンとストリングオーケストラの為の「四季」
指揮：千住明 演奏：千住真理子(ヴァイオリン)、N響のメンバーによるアンサンブル

ご予約お問合せ クラシック名古屋 052-678-5310
アイ・チケット 0570-00-5310 アイ・チケット 検索
○チケットぴあ ○イープラス ○ローソンチケット ○芸文プレイガイド ほか有名プレイガイド
※すべて全席指定・税込 ※未就学児入場不可 ※やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順が変更となる場合がございます。その場合もチケットの払戻しは承れません。ご了承ください。※U22は公演当日22歳以下、来場時に年齢確認有り。
※車椅子でご来場のお客様は、ご購入前にクラシック名古屋までお問合せください。

三重県文化会館

TEL.059-233-1122 《チケット購入・お問合せ　https://www.center-mie.or.jp/bunka/ 《チケット購入OK

◎エムズネット

4/29 TUESDAY HOLIDAY
総文レコーディング・アーティストシリーズ vol.8 ニコラ・ドートリクール ヴァイオリン・リサイタル

チケット発売中

◎ヴァイオリン／ニコラ・ドートリクール ◎ピアノ／ニコラ・ブランギエ ◎曲目／フランク:ヴァイオリン・ソナタ、ショーソン:詩曲、スーク:4つの小品 ほか

三重県文化会館大ホールで録音したアーティストを厳選して紹介するレコーディング・アーティスト・シリーズ。第8弾は、フランスを代表するヴァイオリニストのニコラ・ドートリクールが登場。旧知のニコラ・ブランギエとともに演奏するのは、フランクによる不朽の大傑作であるヴァイオリン・ソナタほか、詩情あふれる至高の5作。名高いニューヨークのリンカーンセンター室内楽協会のメンバーとして活躍した名手の瑞々しい美音と説得力ある演奏は必聴に値します。ドートリクールが体現するフランスのエスプリをご堪能ください。

© Bernard Martinez

■会場／三重県文化会館 大ホール
■開演／14:00
■料金（税込）／全席指定 一般¥2,500 30歳以下¥2,000
■チケット取扱い／下記①④⑤⑦
■Pコード／287-066
■Lコード／43348
※未就学児入場不可

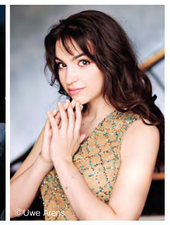
6/5 THURSDAY
国立カナダナショナル管弦楽団

チケット発売中

◎指揮／アレクサンダー・シェリー ◎ピアノ／オルガ・シェプス ◎管弦楽／国立カナダナショナル管弦楽団 ◎曲目／ケイコ・ドゥヴォー:水中で聴く、ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、ベートーヴェン:交響曲 第5番「運命」

カナダが誇る名門オーケストラが三重県に初登場！気鋭の指揮者アレクサンダー・シェリーが率い、川崎洋介がコンサートマスターを務める国立カナダナショナル管弦楽団。今回、最高の顔ぶれで挑む公演に迎えられたソリストは、欧州を席巻するオルガ・シェプス。ラフマニノフのピアノ協奏曲では絶賛の超絶技巧とロマンティックな表現に注目です。そして、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」は抜群の相性が生み出す名演に期待が高まります。この機会をぜひお聴き逃しなく。

©Curtis Perry


© Uwe Arens

©Curtis Perry

■会場／三重県文化会館 大ホール
■開演／19:00
■料金（税込）／全席指定 S¥9,000 A¥7,000 B¥5,000
30歳以下全席20%割引
■チケット取扱い／下記①④⑤⑦
■Pコード／291-446
■Lコード／43845
※未就学児入場不可

ゆめたろうプラザ（武豊町民会館）

TEL.0569-74-1211 《チケット購入・お問合せ　https://yumetarou-kaikan.net/

4/12 SATURDAY
ゆめプラサロンコンサート2025 Vol.1 女神ーミューズーたちの響演 ～感性のセッション～

チケット発売中

◎出演／デュオ・プリマ［磯絵里子（ヴァイオリン）、神谷未穂（ヴァイオリン）］田村緑（ピアノ）

従姉妹同士のふたりから成るヴァイオリン・デュオのユニット。〈主役〉を表す〈Prima〉はスペイン語で〈女性の従姉妹〉の意味を持ち、まさにこのふたりにしか付けられないネーミング。言葉にしなくても通じ合う絶妙なコンビネーションで、艶やかな美しい音色を響かせる。

■曲目／L.アンダーソン:舞踏会の美女、B.バルトーク:ルーマニア民俗舞曲、D.ショスタコーヴィチ:5つの小品 ほか

■会場／ゆめたろうプラザ（武豊町民会館）響ホール ■開演／14:00
■料金（税込）／全席自由 一般・ゆめプライト¥2,000（当日¥2,300）
U25（25歳以下）¥1,000（当日¥1,200）
■チケット取扱い／下記②④ ■Pコード／287-768 ※未就学児入場不可
※都合により演奏曲目が変更になる場合があります
※④前売のみ（セブンイレブン各店舗でお買い求めいただけます）

5/17 SATURDAY
ゆめプラサロンコンサート2025 Vol.2 寛容なる響き ～心の琴線にふれる深き音色～

チケット発売中

◎チェロ／海野幹雄 ◎ピアノ／海野春絵

チェリスト海野幹雄。情熱的な演奏と卓越した表現力で観客を魅了するアーティスト。クラシックの伝統を尊重しつつ、現代音楽の演奏にも積極的で、編曲家としての評価も高い。奥深い響きと音色は聴く人の心をあたたかく包み込む。

©塩澤秀樹

■曲目／サン=サーンス:白鳥組曲「動物の謝肉祭」より、スコットランド民謡「ロンドンデリーの歌」（クライスラー編曲）、ショパン:チェロ・ソナタ ト短調 作品65 ほか

■会場／ゆめたろうプラザ（武豊町民会館）響ホール ■開演／15:00
■料金（税込）／全席自由 一般・ゆめプライト¥2,000（当日¥2,300）
U25（25歳以下）¥1,000（当日¥1,200）
■チケット取扱い／下記②④ ■Pコード／287-770 ※未就学児入場不可
※都合により演奏曲目が変更になる場合があります
※④前売のみ（セブンイレブン各店舗でお買い求めいただけます）

四日市市文化会館

TEL.059-354-4501 《チケット購入・お問合せ　https://yonbun.com/ 《チケット購入OK

4/6 SUNDAY
人形劇団プーク「エイルマーとりゅう ～カナリア島のぼうけん～」

チケット発売中

◎原作／R.Sガネット ◎脚色・演出／柴崎喜彦

りゅうを助けたエルマーは、相棒の猫のミミと3人でどうぶつ島を飛び立ちました。次なる 冒険の舞台は、カナリア島。なんでも知りたがる「しりたがりのびょうき」のせいで島中は大騒ぎ。相手を知るってどんなこと？ 島に隠された宝の謎へ挑む中で、エルマーとりゅうの心のふれあいを描きます。

■会場／四日市市文化会館 第2ホール
■開演／14:00
■料金（税込）／全席指定 ¥2,200
■チケット取扱い／下記③④⑥⑨⑪
■Pコード／532-064
※3歳以上有料

5/25 SUNDAY
春風亭小朝 独演会

3/23(日)～チケット発売

◎出演／春風亭小朝 ほか

落語界のカリスマ、春風亭小朝がお送りする珠玉のひととき。小朝師匠の軽妙な語りと絶妙な間で繰り広げられる演目に、思わず笑いがこぼれること間違いなし！春の訪れと共に、心を豊かにする時間をお楽しみください。

©三遊亭圓歌

■会場／四日市市文化会館 第2ホール
■開演／14:00
■料金（税込）／全席指定 ¥4,000
■チケット取扱い／下記③④⑤⑥
■Pコード／532-340
■Lコード／41603
※未就学児入場不可

チケット取扱い
①三重県文化会館チケットカウンター ☎059-233-1122 https://www.center-mie.or.jp/bunka ②武豊町民会館（ゆめたろうプラザ）☎0569-74-1211 ③四日市市文化会館 ☎059-354-4501 https://yonbun.com
④チケットぴあ https://t.pia.jp ⑤ローソンチケット https://l-tike.com ⑥イープラス https://eplus.jp ⑦エムズネット https://p-ticket.jp/center-mie/ ⑧よんふれネット https://p-ticket.jp/yonbun
⑨NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市 ☎059-321-0883 ⑩NPO法人四日市まんなかこどもステーション ☎059-351-6670 ⑪子育ち広場・ドロップ in ☎059-363-3728

CLUB QUATTRO TICKET NEWS 2025

［TICKET INFORMATION］◎チケットぴあ https://t.pia.jp ◎ローソンチケット https://l-tike.com ◎イープラス https://eplus.jp
入場時にドリンク代が別途必要です ※価格はすべて税込み ※スケジュールは変更になる場合がございます

お問合せ　クラブクアトロ CLUB QUATTRO ☎052-264-8211

3/11 TUE 19:00 START
前売¥10,000
・チケットぴあ
・ローソンチケット
・e+（イープラス）

WAR MACHINE JAPAN TOUR 2025
IMPELLITTERI（インペリテリ）

3/16 SUN 17:00 START
前売¥6,800
・チケットぴあ
・ローソンチケット
・e+（イープラス）

Nariaki Obukuro Japan Tour 2025 “Zatto”
Nariaki Obukuro

3/27 THU 19:00 START
前売¥7,800
・チケットぴあ
・ローソンチケット
・e+（イープラス）

25years special LP1 anniversary shows
AMERICAN FOOTBALL
〈アメリカン・フットボール〉

4/20 SUN 18:00 START
前売¥8,000
・チケットぴあ
・ローソンチケット
・e+（イープラス）

Japan Tour 2025
The Last Dinner Party
〈ザ・ラスト・ディナー・パーティー〉

4/27 SUN 18:00 START
前売¥4,500
U-20¥2,500
・e+（イープラス）

NAGOYA CLUB QUATTRO presents “ISOLATION”
トリプルファイヤー ×
CHO CO PA CO CHO CO QUIN QUIN

5/7 WED 19:00 START
前売¥7,800
・チケットぴあ
・ローソンチケット
・e+（イープラス）

RETURN OF THE SINGH-JAPAN TOUR '25-
BLOODY WOOD〈ブラッディ・ウッド〉

5/22 THU 19:30 START
前売¥5,000
Under 22チケット
¥4,000
Under 18チケット
¥2,000
・チケットぴあ
・ローソンチケット
・e+（イープラス）

Spring 2025
DYGL

6/15 SUN 18:30 START
前売 一般¥4,500
学生¥3,500
・e+（イープラス）

YANUSHI LIVE TOUR 2025
家主

清水ミチコのシミズム

Michiko Shimizu SHIMIZM #84

私の心にまずまず残った、決して沁みない言葉集。

清水 ミチコ 岐阜県出身。1987年のデビュー以降、テレビ・ラジオのほか、エッセイ執筆、CD制作、ライブと、幅広く活躍。

◎好評発売中
カラッと笑えてなんだか沁みる、自伝エッセイが文庫化！
「カニカマ人生論」
¥737（税込）幻冬舎文庫

NHKで1969年の紅白歌合戦・リマスター版を放送してました。もともと紅白好きな私なのですが、3時間あっという間でした。フィルムが古すぎて時々画像が止まりますが、そんなことはご愛嬌に感じます。きっと大変な作業なんでしょうが、またやってくれないかなあでした。なんであの時代は大人がみんな清純なのでしょう。ものすごく可愛い。紅が勝つか、白が勝つかと、ハッキリ対戦番組でもあったことをなつかしく思い出しましたが、一生懸命やってやるぞ！ 感に満ちています。人間性がどこか裕福な感じがするのも不思議です。スピード命！ ではなくて大人の余裕で遊ぶ。とはいえ、ハッキリ言って今の人よりもフケては見えるのです。年齢は若く、ルックスはシブいのに清らかでリッチという謎。最近よく聞く「番組で爪あとを残そう」などという言葉がなかったからなのでしょうか。「個」よりも「和」という気風で芸能界ってこんなにいいもんだったんだな、と思いながらながめてました。昔はマイクが細長かったんだとか、美空ひばりさんはすでに別格だったとか、鞍馬天狗のコントでの高橋英樹さんマジ大活躍など、再発見だらけです。中尾ミエさんは後年、弘田三枝子さんを「きれいになっちゃったらパンチがなくなって」とハッキリ言ってましたが、その前はどんなによかったんだろう！ と思わせるほどの歌唱力でした。中尾ミエさんはいつもズバリ言うから面白いです。個人的にはたまたま、番組で私の実家のお店に来てくださったことがあったのですが、当時のスタッフが一丸となって掃除し、オシャレをして、店内に花を飾ってお迎えした中、あっけらかんと**「狭いわね～」**。ウケました。真実をつかれると何も言えませんよね。（やかましいわ！）あとどうでもいいことですが、「グッナイベイビー」を歌ったキングトーンズのボーカルの方が、誰かに似てるなあ、と悩んでたら、オットが「ダイアンの津田さんじゃない。」と言いました。スッキリ。

世渡り歌舞伎講座

辻和子（フリーイラストレーター）
エキゾチックな味わいが持ち味だが、幼少期より親続けている歌舞伎の知識を生かした和風の作品も得意とする。現在、東京新聞、中日新聞にて、歌舞伎のイラスト付きが付く「かぶき彩時記」を連載中。

最新刊、発売中！
「最新版 歌舞伎の解剖図鑑」
¥1,980（税込）エクスナレッジ
ロングセラーの改訂版！ 旧版に大幅加筆し、古今の役者情報も大充実。オールカラーで歌舞伎の基本と楽しみ方が、知識ゼロでもよくわかり！

第八十四回「若気のプライド」

若い時の恋は、まっしぐらに突き進んでしまうもの。「もうどうにも止まらない～」と燃え上がる事がある一方で、思わぬ失恋で、エキセントリックなまでの自己犠牲を払う場合だってあります。

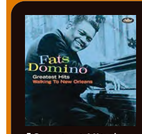
「新版歌祭文」野崎村の場は、姿も性格も対照的な二人の娘が、丁稚の久松をめぐって恋の季節を繰り広げます。田舎娘のお光は、前垂れに手ぬぐいのかいがいしい姿。兄弟同様に育てられた久松との、間近に迫った婚礼に胸をおどらせ、膳の支度をしています。そこにやって来たお染は商家のお嬢さま。豪華な振り袖姿で、おっとりした立ち振る舞いながら恋には早熟。お染の美しさにウブなお光は圧倒され、お染と久松が実は深い仲なのを知る。お染は妊娠していたのです。何不自由なく育ったお染は遠慮というものを知りません。久松との仲を周囲に許されない為、心中を迫ってまで自分の思いをとげようとします。

それを見たお光は、自ら身をひき尼となります。歌舞伎では庶民サイドの娘は自己犠牲を払いがち。嫉妬の気持ちを素直に表していた活発なお光が、尼姿になった途端、悟ったような物言いになるのはギャップもあります。でもそれはお光なりの、精いっぱいのプライドの示し方。もう自分の出る幕は無いと思い知った時、お染とは真逆の行動に出たのです。これも若さゆえの激しさと言えますが、去り行く二人を見送った後「嬉しかったは、たった半刻」と呆然とつぶやく、お光の本心が哀れです。

文・イラスト／辻和子

Nemotroubolter ネモトラボルタ ネモ NEMOの Good Music A to Z グッドミュージックエー・トゥー・ゼット

Vol.69 GKMK



「Greatest Hits」
Fats Domino
¥2,990（tax in）
CAP02351.2

寒さの厳しい毎日、みなさまいかがお過ごしでしょうか。え？ 寒いのは身体だけじゃない！ 心（ハート）も冷え切ってるよなんてオヤジギャグ言っているあなた、気をつけてくださいね、卑屈になっちゃいますよ。まだまだ若い。今日があなたの一番若い日ですからね！笑。てなこと言ってる私も若さと老害の狭間を漂っておりますが、先日、モノで溢れてるマイルームが限界を迎えていたので季節外れの「大掃除」をしました。意を決して奥の奥に眠っていた服をひっぱりだして見ると、まあ、出てくる出てくる忘れていた服が…そしてびっくりするほど細い。ジュ、顔も体も韓国のようになっている私は「すぐ復せられる」「痩せたらまた着よう！」と思って片付けた時の自分に悲しくなりました。あれから1ミリも減少しておらず増幅の一途。しかし、今回は全部売ると決意。（痩せることを諦めたわけではない！）Tシャツ、ジャケット、帽子などかき集めてコミ袋4つ分、たぶん100着くらい。そして、なぜかマンドリン1個。笑。これを車に乗せて某リサイクルチェーン店にGO!! キレイに畳まれてもなくぎゅうぎゅうに押し詰められたコミ袋4つをカウンターにドン！面倒そうな店員さんの表情。いや、そう見えたのは服の中にプラン*物がつもない私の引け目のせい。でももしかしたら掘り出し物があるかもとわずかに期待して4時間後再び店へ。えーっと、査定額は…。2,000円です…。う?…、そうだよな。そのくらいよな…。売ると決めたんだし！ 片付けに疲れて他のお店に出に行く気力もなかったのでそれでOKしました。それから、マンドリン。こちらは…500円です。あ、はい。これもOKです…。泣。このマンドリン、弦が切れていたので売る為に新しい弦を買って張り替えたのですが、その弦代が1,100円でした…。泣。そんな俺と同じく、いつだって痩せたい！ そしたら着れる！と思っていつまでも細い服を大事に保管している危険な君たちに捧げる曲はこちら！

「Greatest Hits」Fats Domino 2007年発売 Amazon音楽ランキング2168,678位
アメリカはニューオリンズ出身のピアノを弾きながら歌う超有名なシンガーソングライター、ファッツ・ドミノでございます。1950～60年代に数々のヒット曲を世に送り出し、全米チャートベスト10以内に39曲も入り、史上もっとも人気のあった黒人アーティストと言われたほど。ビートルズを始め影響を受けたアーティストは数知れず。ニューオリンズっぽく陽気なブギウギでゴキゲンなナンバーが多く、ルックスも非常に安心感のある愛されキャラですね！笑。Julie LondonやLittle RichardやEddie Cochranなど豪華アーティストが出演している映画「女はそれを我慢できない」にも出演しているので彼のかっこいい姿が見れます。2017年89歳でこくなっていますが、2007年に発売されたトリビュートアルバム（コンピ）「Goin'Home」がとっても良いのですよ！ジョンレノンやポール、B.B.Kingにレニークラビッツ、ノラジョーンズ、ベンハーバーなどすごいメンバーでかっこいいアレンジばかりのCD2枚組。このアルバムでしか聞けない新録もたくさん入っているのでこちらもぜひ聴いてみてくださいね！…というわけで今回は**「G.（ギターの弦が）K.（高騰しすぎて）M（ミュージシャンみんなが）K.（困っている！）」**のミュージックでした！

4/26 SATURDAY「ネモトラボルタ 春のビーフTOUR」
■会場／三重県M'AXA ■開演／18:00（開場17:30）
■料金（税込）／前売¥2,800 当日¥3,300（+1Drink） ■お問合せ／TEL.0598-56-4825（マクサ）

MINI COLUMN ドラマチック！OH！能

vol.79「一角仙人」

歌舞伎「鳴神」の原典とされる風流能、子方（子役）が活躍する演目です。仙人が岩屋に閉じ込めた龍神を解放するため、絶世の美女を遣わし誘惑。仙人と美女による相舞や、子方が演じる龍神が登場するダイナミックな最終盤に注目です。

©辻井清一郎

7/12 SATURDAY【チケット発売中】
「納涼能」
◎演目／能「一角仙人（いっかくせんにん）」（金春流）井上貴覚 ほか
狂言「蟲山伏（ふくろやまぶし）」（和泉流）野村万蔵 ほか
■会場／豊田市能楽堂 ■開演／14:00
■料金（税込）／正面席 ¥6,000
脇・中正面席¥4,000（25歳以下¥2,000）
■お問合せ／豊田市コンサートホール・能楽堂事務室 TEL.0565-35-8200
※車いす席はお問い合わせください
※未就学児入場不可

【物語】天竺波羅奈国の辺境に、仙人たちが住んでいました。鹿から生まれ、額にツノが一本生えているため「角仙人」と呼ばれた彼は、龍神たちと争った末、岩屋に閉じ込めてしまいます。以来、その地には雨が降りません。困った国王は龍神たちを解放するため、国中で一番の美女・旋陀夫人を仙人のもとに遣わします。仙人がいる山に分け入った夫人の一行。不思議な庵を見つけると、そこには「角仙人の姿が。道に迷ったふりをして、一夜の宿を望む夫人たち。一度は断わる仙人ですが、夫人の美貌に見とれ、勧められるまま禁断の酒を口にします。夫人の誘惑につられ舞ううちに、酔いが回って寝入ってしまう仙人。やがて岩屋の内が震動し、封印されていた龍神たち（子方）が姿を現しました。目を覚まし慌てる仙人。再び龍神たちを封じ込めようと立ち向かいますが、戒めを破り神通力をなくした彼は、力尽きてしまうのでした。

MEG VOL.84 2025. March TAKE FREE
Mixture Entertainment Guide

Publisher／福村 明弘（MOBYDICK PROMOTION）
Designer／赤坂 由有（goldfish projection）
Chief Editor／稲葉 敦子（カキカタ）
Cover Photographer／安田 慎一（STUDIO SHIN）
Photographer／中野 建太 川北 よう
Interview／小島 祐未子 向後 由美 八矢 月山 東端 哲也 北島 あや
Printing／株式会社 朝日プリンテック
Distribution／株式会社 朝日オリコミ名古屋

［掲載内容に関するお問合せ］MEG編集室 TEL.090-3952-8869 〒500-8068 岐阜市上太田町1丁目2-1 http://www.meg-net.com

窓口・インターネット同時発売!! 2025年度の公演をセットにして、20%引きで一般発売よりも早く、良い席を購入できるチケットサービスです。 2025 | April

まとめてお得20%off、パッケージチケット

パッケージチケット販売期間は、6月30日(月)までとなります。

演劇パッケージチケット

発売開始 4月12日(土) 9:00 | 合計14,000円 ▶ 合計11,200円

「わたしの人生、このままでいいのかな……」
ふと歩みを止めたとき、彼女は違う選択をした「もうひとりのわたし」の人生を垣間見てしまう――。

7.4 Fri 18:30
7.5 Sat 14:00 | 小劇場
[チケット料金] 全席指定5,000円 25才以下2,500円

棕櫚箒(しゅろほうき)製作を営む職人の姿を通して後継者問題で揺れ動く家族の葛藤を炙り出す。主演の南果歩とその兄役の平田満を軸に実力派の俳優陣でお届けします。

9.29 Mon - **10.5** Sun | 小劇場
[チケット料金] 全席指定5,000円 25才以下2,500円
※☆アフタートーク ★手話通訳付き

心に響く「恋文」を俳優の朗読とピアノの即興演奏で紡ぐ、アーラ・オリジナルのリーディング公演。

11.29 Sat / **11.30** Sun
各日14:00 | 小劇場
[チケット料金] 全席指定 一般4,000円 25才以下2,000円

かに寄席 パッケージチケット

発売開始 4月19日(土) 9:00

合計8,000円 ▶ 合計6,400円

豪華な真打3名と上方注目の若手、豪華な顔ぶれでお届けする真夏の落語会。

7.13 Sun 14:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定4,000円 25才以下2,000円

初笑いに相応しい実力派がそろい踏み。落語と浪曲、新年に華を添えるおめでたい豪華顔付けです。

1.17 Sat 14:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定4,000円 25才以下2,000円

クラシックパッケージチケット

発売開始 4月13日(日) 9:00 | 合計20,000円 ▶ 合計16,000円

プログラム
グリーグ:「ペール・ギュント」第1組曲、第2組曲
ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー ほか

7.6 Sun 16:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定7,000円 25才以下3,500円

プログラム
チャイコフスキー:弦楽セレナード ハ長調op.48
ピアソラ(近藤和明編曲):リベルタンゴ
クイーン(松岡あさひ編曲):ボーン・トゥ・ラブ・ユー ほか

11.3 Mon 14:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定6,000円 25才以下3,000円

プログラム
チャイコフスキー:「眠りの森の美女」「白鳥の湖」「くるみ割り人形」より
J.シュトラウスII:「こうもり」序曲 ほか

1.12 Mon 16:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定7,000円 25才以下3,500円

ホームタウン・トッピング

パッケージチケット購入者限定20%OFF

可児にゆかりのあるアーティストの公演をお好きなパッケージチケットに加えて、お得にGET!

パッケージチケット購入者限定で以下の6公演を20%引きで販売します。
なお、1つのパッケージチケットに対して購入できる枚数は、各公演4枚までです。
※窓口・電話のみ ※キャンセルサービス対象外

★出演者・曲目等、公演の内容は変更になる場合がございます。★発売日は窓口・インターネット同時販売。電話予約は翌日9時からです。★25才以下の方は、各パッケージチケット及び『ホームタウン・トッピング』を一般料金(定価)の半額にてご購入できます。

ネットで並ばず予約 手軽に購入できるインターネットでのチケット予約をおすすめしております。発売日の窓口混雑緩和のため是非ご活用ください。

アーラ 検索
https://www.kpac.or.jp

その他の購入方法
〈受付時間〉9:00〜19:00

窓口で購入する 可児市文化創造センターala・インフォメーションにお越しください。 交通系電子マネー非接触決済可能

電話で予約する **Tel.0574-60-3050** 可児市文化創造センターala・インフォメーション ※電話予約は発売日の翌日9:00から。

可児市文化創造センター ala 〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139 TEL.0574-60-3311 9:00〜22:30(火曜休館/祝日の場合は開館、翌平日休み)
KANI PUBLIC ARTS CENTER ala